

生活单元学习

目 次

	ページ
○ 指導計画作成の立場	107
○ 活用上の留意点	108
○ 単元一覧表	109
○ 指導計画	
・ 小学部低学年	110
・ 小学部中学年	123
・ 小学部高学年	137
・ 中学部	152
・ 高等部	166

1. 指導計画作成の立場

(1) 基本的な考え方

精神発達遅滞の児童生徒は、知的能力の遅れのため、健常児と同じ内容、方法で指導しても理解することは難しい。そこで、具体的な生活場面の中で、全部または一部の教科を合わせたり、領域を統合したりして与え、生活に役立つ生きた知識、技能、態度を身につけさせる方法のひとつとして、生活単元学習と呼ばれている指導の形態がある。

生活単元学習は、生活上の課題や問題を解決したり、処理したりするために、めあてを持って組織的に活動させることによって、現在および将来の社会生活に必要な事がらを具体的、総合的に学習させようとするものである。

したがって、生活単元学習においては、児童生徒が自分の生活を基盤として、環境へ積極的に働きかけ、生活経験の範囲を広げることと、自発的、自主的な行動ができるように変容させて行動の質的向上をめざすことにより生活力の育成を図ることができると考える。

そこで、生活単元学習が真に効果を発揮するために必要な条件として次のようなものを設定した。

ア. 児童生徒自身が、または、人からの働きかけによって興味・関心を持って活動できるものであること。

イ. 学習活動が終わった時、満足感、成就感を味わえるものであること。

ウ. めあてをもって活動できるものを多くし、目的意識の乏しい児童生徒の場合、繰り返し活動させることによって、見通しがもてるようなものであること。

エ. 活動の中で、役割分担を取り入れられるものであること。

オ. 活動を通して、現在および将来の社会生活に必要な知識、技能、態度が身につくように言語、数量などの知的内容を含むものであること。

カ. 児童生徒の発達段階に差はあっても一緒に活動できるものであること。

キ. 人とかかわりの中で活動できるものであること。

(2) 目標

- 身のまわりの事物、出来事への興味・関心を広げ、自発的、自主的な生活態度を養う。
- 集団生活への参加の仕方を身につけさせるとともに、生活に必要な初歩的な知識、技能を身につけさせ、自主的、自律的な生活態度を養う。
- 社会生活を円滑に行うために必要な基礎的、基本的な知識、技能を身につけさせるとともに、主体的、自律的な生活態度を養う。

(3) 指導計画作成上の配慮事項

- ① それぞれの単元の指導内容は、小中高それぞれの学部の児童・生徒の発達段階に即したものを準備し、また目標設定において、それぞれの段階に系統性をもたせるようにした。
- ② 単元配列にあたっては、行事や季節を考慮したものを中心にしなが、小学部においては子どもたちの興味・関心にもとづく遊び、中学部においては生活に必要な知識・技能、更に高等部においては勤労の体験を盛り込み、それぞれの段階で生活経験の拡大を図ることができるようにした。
- ③ 一月一単元をめやすとしたが、小学部では学期始めのオリエンテーション、中学部では宿泊学習、高等部では作業学習とのかかわりの深い単元等において、期間の短縮、延長等を行った。
- ④ 年間を通して各単元の関連を図り、子どもたちが先行経験を生かし、見通しをもって意欲的に活動できるように構成した。
- ⑤ 関連内容の欄は、各教科・領域の具体的内容から代表的なものを記入した。
- ⑥ 週あたりの時数は、小学部では8時間、中学部では7時間、高等部では8時間とし、年間35週で算定して、単元内容に応じて時数配当をした。

2. 活用上の留意点

- ① 児童生徒の生活経験の拡大や自主的活動を推進するために、他教科・領域との関連を十分に図るようにする。
- ② 児童生徒が生き生きと取り組めるように、教科・教具、学習過程、役割分担等を工夫し、必要に応じては学習集団の編成にも柔軟性をもたせるようにする。
- ③ 身体活動、模倣活動を多く取り入れるようにし、学習内容の具体的な理解と定着を図るようにする。

単元一覧表

小学部

中学部

高等部

月	週数	時数	単元名		
			低学年	中学年	高学年
4	1	8	友だちになろう (P 110)	わたしたちの学級(P123,137) 春の一日遠足(P124,138)	
	1	8			
5	4	32	のりものごっこ をしよう (P 111)	のりもの (P 125) (P 139)	
				6	4
7	2	16	楽しく遊ぼう (夏の遊び) (P 113)		
				9	1
3	24	運動会 (P 115) (P 129) (P 143)			
		10	4	32	学校にとまろう (II) (P 116)
11	4				
		12	3	24	もうすぐお正月 (P 118) (P 132) (P 147)
1	1				8
		2	4	32	
3	卒2 在3				卒16 在24
		3	卒2 在3	卒16 在24	

月	週数	時数	単元名		
			1年	2年	3年
4	2	14	中学生になっ て(P 152)	新しい学年 (P 153)	
			5	4	28
6	6	42			
			9	4	28
10	4	28			
			11	3	21
12	3	21			
			1	3	21
2	3	21			
			3	卒2 在3	卒14 在21

月	週数	実習	時数	単元名		
				1年	2年	3年
4	2		16	楽しい学校 (P 166)	新しい学年 (P 168)	
				5	3.5	28
6	2.5	20	臨海学校 (P 175)			
			9	4.5	36	運動会 (P 177)
10	2	16				秋の自然 (P 179)
			11	3	24	職場の生活 (P 180)
12	2	16				年のくれ (P 182)
			1	1.5	12	新しい年 (P 183)
2	3.5	28				地域との交流 (P 184)
			3	卒3 在4	卒24 在32	もうすぐ進級 (P 185)

單元名	友だちになろう (16)	目 標	○ 新しい先生や友達の名前, 自分の机・ロッカー, 便所等の位置や場所を知ったりすることにより, 学校生活に慣れさせるようにするとともに, 屋内外でのいろいろな遊びをすることにより教師や友達と仲よく活動できるようにする。			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容		
<p>1. 先生や友達を知る。</p> <p>(1) 自分, 先生, 友だちの名前調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真, 絵カードと本人との対応 ○ 返事, 挙手の仕方 <p>(2) 歓迎会に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己紹介 ○ 「仲よしさん」の紹介 ○ 歌, ゆうぎ <p>2. 新しい学校に慣れる。</p> <p>(1) 自分の机, いす, ロッカー, くつ箱等の位置, 使い方がわかる。</p> <p>(2) 校内めぐりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校舎内: 便所, 特別教室等 ○ 校舎外: 各固定施設等 <p>(3) 「一日の学習の流れ」を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一日の大まかな学校生活 <p>3. 友達と仲よしになる。</p> <p>(1) 屋外での遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 散歩 ○ 水, 砂遊び ○ 固定施設遊び ○ 乗りもの遊び ○ 草つみ等 <p>(2) 屋内での遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ トランポリン ○ マット ○ 絵本 ○ 粘土 ○ 積木 ○ ミニカー ○ 楽器遊び ○ テレビ ○ リズム遊び等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師や友達と一緒に遊ぶなかで呼びかけやマッチングなどをゲーム形式で行い, 互いの名前に気づかせる。 ○ 呼名されたら返事をして右手を挙げることを知らせる。 ○ 自分の学級以外にもたくさんの友達がいることを知らせ, 歌やゆうぎを教師や上級生と一緒にすることにより, 友達に慣れさせる。 ○ 日常生活の指導とも関連をもたせ一日の学習の流れの中でも随時指導し, 位置や使い方等に慣れさせていく。 ○ 便所や特別教室, 固定施設等の場所や使い方, 約束事を知らせるとともに, 安全面については実際の場で具体的に扱うようにする。 ○ 一人ひとりの好きな遊びをもとに新しい遊びも少しずつ取り入れ経験をさせる。 ○ 思い切り遊べるように遊具や場の安全面に留意する。 ○ 教師も遊びの中に入り, 遊びを盛りあげ, 子ども同士, 子どもと教師間の信頼関係を密にしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人別写真 ・名前カード ・記号シール ・名前カード ・名前カード ・記号シール ・絵カード ・トランポリン ・マット ・絵本 ・粘土 ・積木 ・ミニカー ・楽器 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 1-8, 9, 19 ・生・交 1-1 ・生・交 1-1, 6 ・国 1-17 ・生・決 1-1 ・生・遊 1-1~8 ・生・交 1-6 ・生・決 1-2 ・国 1-4 			

単 元 名	楽 しく 遊 ぼう (夏の遊び) (16)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、泥んこ遊びや水かけ遊びなどの水を使った遊びやおやつ作りなどをして、夏の遊びに親しむことができるようにする。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容
<p>1. 水を使って遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 泥んこ遊び <ul style="list-style-type: none"> 穴・溝掘り ままごと遊び <ul style="list-style-type: none"> 型ぬき 団子作り 石けん水遊び <ul style="list-style-type: none"> ストロー吹き シャボン 水まき遊び <ul style="list-style-type: none"> 水道の蛇口 ゴムホース じょうろ 水かけ遊び <ul style="list-style-type: none"> 手、板 コップ 霧吹き 流しっこ遊び <ul style="list-style-type: none"> 木の葉 おもちゃ あき缶 舟・おもちゃ遊び <ul style="list-style-type: none"> ミニプール プール <p>2. おやつを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> かき氷 <ul style="list-style-type: none"> 氷かき シロップかけ すいか割り 	<ul style="list-style-type: none"> 水の感触を知らせるために、砂や土と組み合わせて与えたり、水をかける、水で流すなど様々な方法で水を使わせたりする。 水を使った遊びから、水の中での遊びに移行できるように、ミニプールに水をためておき、泥んこ遊びや石けん水遊びの後、中に入って遊べるようにする。 泥を友達顔につけたり、目をこすったりしないようにさせ、危険のないようにする。 水まき遊びや水かけ遊びをさせる時は、いろいろな容器を準備し、子どもたちが自由に遊べるようにする。 流しっこ遊びでは、木の葉、あき缶などの流すものやとい、ダンボールで作った川の幅、傾斜を変えて、遊びをいろいろ工夫できるようにする。 遊んだ後の片付けや着替えなども指導する。 おやつを作ることに重点を置かず、水を凍らせて氷を作ったり、氷かきをしたりなどの遊びを中心にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 水着 スコップ ホース 型 容器 石けん ストロー ホース じょうろ 容器 板 コップ 霧吹き 木の葉 おもちゃ あき缶 舟 おもちゃ ミニプー ル 氷 氷かき器 シロップ すいか 	<ul style="list-style-type: none"> 図 1-1 2 生・自 1-8 生・遊 1-1 5 8 生・自 1-2 体 1-18 II-16 17 生・遊 1-1 	

単元名	楽しい二学期 (8)	目 標	○ 夏休みの出来事や一日の学習の流れについて教師の話を聞いたり、教師や友達と一緒に遊んだりすることにより、二学期当初の生活に慣れさせるようにする。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
<p>1. 夏休みの写真やスライドを見たり、先生の話の聞いたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水遊び、花火、キャンプ、旅行、墓参りなど ○ 夏休みの学習帳、採集物など <p>2. 先生や友達の名前、自分の机やくつ箱などを確かめる。</p> <p>(1) 自分、先生、友達の名前調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真、絵カード、文字カードと本人との対応 ○ 返事、挙手の仕方 <p>(2) 自分の机、いす、ロッカー、くつ箱等の位置、使い方を確かめる。</p> <p>3. 友達と仲よく遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 屋外での遊び（水遊びを中心に） <ul style="list-style-type: none"> ・ 水鉄砲、水車、ふね、噴水、どろんこ遊びなど ・ プールに入って ○ 屋内での遊び <ul style="list-style-type: none"> ・ トランポリン、リズム ・ 積木、粘土 <p>4. 大まかな一日の学習の流れを確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの状態によっては、学習活動3の水遊び、砂遊びを導入として学習活動を展開してもよい。 ○ 家庭から持ってきた写真等をもとに教師が中心となって話をすすめる。 ○ 教師や友達と一緒に遊ぶなかで呼びかけやマッチングなどをゲーム形式で行い、互いの名前を確かめさせる。 ○ 呼名されたら返事をして右手を挙げることを思い出させる。 ○ 日常生活の指導とも関連をもたせ一日の学習の流れの中でも随時指導するようにする。 ○ いろいろな遊び道具を準備するとともに、安全面には十分注意してみんなで楽しく遊べるようにする。 ○ 遊びの中で声かけ手つなぎなどをして、子ども同士、子どもと教師とのかかわりが十分にもてるようにする。 ○ 大まかな流れを絵カードで示し学校生活のリズムを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 写真 ・ スライド ・ 絵カード ・ 学習帳 ・ 採集物 ・ 写真 ・ 絵カード ・ 名前カード ・ 名前カード ・ 記号シール ・ 水着 ・ 水鉄砲 ・ 水車 ・ ふね ・ 噴水 ・ セッケン ・ ストロー ・ トランポリン ・ 粘土 ・ 積木 ・ 絵カード 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 1-1 2, 3 ・ 生・自 1-2 ・ 国 1-8 9, 19 ・ 生・交 1-1 ・ 国 1-17 ・ 生・基 1-31 ・ 生・遊 1-1 ~8 ・ 生・交 1-6 ・ 生・決 1-2 ・ 生・決 1-1 			

単 元 名	運 動 会 (24)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒にかけっこや綱引きをしたり, 集合・整列をしたりすることにより, 競技や演技, 集団行動に慣れさせるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
<p>1. 運動会について話を聞く。</p> <p>(1) VTRで昨年の運動会を見る。</p> <p>(2) 今年の運動会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> かけっこ 綱引き など <p>2. 運動会の練習をする。</p> <p>(1) 自分の組を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤組 — 赤い帽子 白組 — 白い帽子 <p>(2) かけっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> スタート, ゴールの位置 ピストルの号砲 <p>(3) リズムをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入退場の場所 「仲よしさん」(二人組) <p>(4) 団体競技をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 座る順序 タッチの仕方 <p>(5) 全体練習に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 集合, 整列 綱の引き方 <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">運動会に参加する。</p> <p>3. 運動会の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> VTR 			<ul style="list-style-type: none"> VTRで見た用具を実際に使わせたり, かけっこや綱引きなどの模倣をさせたりして種目について知らせる。 紅白の応援旗や万国旗を教室に設営し運動会の雰囲気盛りあげる。 常に帽子の色に着目させ, 自分の組を気づかせる。 具体物(用具)と絵カードのマッチングをさせながら, 用具に慣れさせる。 具体的な活動を繰り返し行うことにより種目に対するイメージを育てていくとともに教師と一緒に行動がスムーズにできるようにする。 教師や上学年の子ども達と手をつながせたり, 模倣させたりしながら活動できるようにする。 VTRの場面に合わせて, ごっこ的に再活動させながら, 運動会を思い起こさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> VTR 運動会用具 応援旗 万国旗 帽子 ピストル ゴールテープ 絵カード カセットテープ 手具 運動会用具 VTR 運動会用具 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1-2 3 10 算 1-2 生・遊 1-4 算 1-6 生・遊 1-2 国 1-7 音 1-4 体 1-20 体 1-2 3, 13 音 1-14 生・遊 1-2 	

単元名	学校にとまろう(Ⅱ) (32)	目標			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容
1. 「学校にとまろう」について話を聞く。 (1) 8ミリや写真で1学期の様子を見る。 (2) 学校に宿泊することについて話を聞く。 ○ 期日, 主な活動			<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯みがきや洗面, 衣服の着脱など基本的な身辺処理が大まかにできるようにする。 ○ 教師や友達と一緒に活動して学校に宿泊するなかで, 自分のことは自分でしようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ映画機 ・ フィルム ・ 写真 ・ 宿泊用具 ・ 日程表 ・ 絵カード ・ 布団 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・遊 1-3 ・ 国 1-3 ・ 生・交 1-1 2, 6 ・ 算 1-3 6
2. 宿泊の練習をする。 (1) 歯みがき, 洗面の練習をする。 ○ 歯ブラシの使い方 ○ うがいの仕方 ○ 洗面の仕方, ふき方 (2) 衣服の着脱の練習をする。 ○ 首, 腕などの出し入れ ○ ボタン, ファスナーの掛けはずし ○ 後始末 (3) お楽しみ会の練習をする。 ○ キャンドルファイヤー ○ リズム			<ul style="list-style-type: none"> ○ 日程表を見せたり, 用具を扱わせたりすることなどで宿泊に対する関心を高める。 ○ 絵カードを使って, どんな活動をするかを知らせる。 ○ 布団を使うことやキャンドルファイヤーを行うことなどから前回との違いを知らせる。 ○ 前回に比べて向上した点を確認し, 家庭と連絡をとり合って課題を決め, 手だてを工夫して指導に当たる。 ○ ねまきを中心に取り扱い, 表裏, 前後をまちがえないように持つ位置に目印をつけるなど工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鏡 ・ 洗面台 ・ 洗面用具 ・ 指導板 ・ 模型 ・ ねまき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・基 1-21 22, 31 32 決 1-1 2
3. 学校に宿泊する。 ○ 寝起き, 洗面, 入浴 ○ 食事 ○ お楽しみ会 など			<ul style="list-style-type: none"> ○ ローソクの持ち方, 火の扱い方には十分配慮し, 事故を防止する。 ○ 友達や教師との活動を通して宿泊の楽しさを味わわせる。 ○ 活動への取り組み, 技能面などの様子を家庭へ知らせ, 今後の指導に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンドルファイヤー台 ・ ろうそく ・ 銭湯 ・ ふとん ・ VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・遊 1-2 8 基 1- 1~33 交 1- 3~6 役 1- 4, 6
4. 反省をする。 ○ 楽しかったこと ○ がんばったこと					

単元名	まつりをしよう (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、みこしを作ってかついだり、出店で売る品物を作ったりして、まつりを行うことができるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. まつりについて話を聞く。</p> <p>(1) 8ミリや写真を見る。</p> <p>(2) 他の祭の見学をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 品物 <ul style="list-style-type: none"> 食べたい物 にぎやかなこと 人通り <p>(3) 期日・日程を知り、みこし・出店などについて話を聞く。</p> <p>2. まつりの準備をする。</p> <p>(1) みこし・うちわ・豆しぼりを作る。</p> <p>(2) みこしパレードをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学部合同 <p>(3) 出店で売る品物を作る。</p> <p>(例) ジュース</p> <p>(4) 出店の飾り付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 色紙はり・色ぬり <p>(5) お店屋さんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 品物と引換券との交換 <p>(6) 案内状を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> なぞり・色ぬり <p>3. まつりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> みこしパレード 出店 <p>4. まつりの反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1年生は、まつりははじめてなので、昨年のみこしや法被なども見せて、まつりへの関心を持たせる。 出店で売っている品物を見学させたり、買い物させたりして、作りたいものを決めさせる。 まつりがある日に印を付けさせ、まつりがあることを知らせる。 みこしは、あらかじめ型を作っておき、色をぬったり、色紙をはったりさせる。 かけ声をかけたり、呼び子をふいたりさせて、パレードをさせる。 ジュースのように簡単にできるものを繰り返し作らせ、品物を作ることに慣れさせる。 色紙を切って壁にはったり、コップや型紙に色をぬったりさせる。 品物と引換券との交換を中心にお店屋さんごっこをさせる。 まつりの下絵を準備しておき、なぞらせたり、ぬらせたりする。 低・中・高学年別にみこしをかつがせ、校内をパレードさせる。 教師や友達と一緒に売ったり買ったりさせる。 8ミリを見せて、まつりでやったことを話させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ 写真 絵カード みこし 法被 暦 油性ペン 色紙 みこし 布 みかん ジュース 色紙 コップ 型紙 引換券 色画用紙 水性ペン 法被 うちわ 豆しぼり みこし 8ミリ 	<ul style="list-style-type: none"> 国 I-3 II-2 生・金 I-1・2 生・役 I-3 国 I-9 II-6 図 I-3 12 生・役 I-1 生・遊 I-1 図 I-3 12 生・金 I-2 II-1・2 国 II-15 図 I-3 国 I-2 II-2 			

単元名	もうすぐお正月 (24)	目 標	。 教師や友達と一緒にクリスマス子ども会をしたり、新年のあいさつ、遊びなどをしたりすることができるようにする。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 年末の行事や正月について話を聞く。</p> <p>(1) 8ミリや写真を見る。</p> <p>(2) クリスマス、もちつき、お正月について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日 ○ 内容 <p>2. クリスマス子ども会をする。</p> <p>(1) 飾り作りや飾り付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ツリー ○ 壁飾り ○ 帽子 <p>(2) 歌やリズムの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ジングルベル ○ サンタクロース <p>(3) 案内状やプログラムを作る。</p> <p>(4) クリスマス子ども会をする。</p> <p>3. 年賀状を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつ ○ 投かん <p>4. もちつき大会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ つき方 ○ まるめ方 <p>5. 正月の過ごし方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつの仕方 「おめでとう」 ○ 遊び <ul style="list-style-type: none"> ・ 福笑い ・ たこ上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリや写真を見せ、クリスマスやもちつきなどの年末の行事、正月の様子を知らせる。 ○ クリスマス子ども会やもちつき大会でどんなことをするか絵カードなどで知らせる。 ○ 年賀状や福笑い、たこなどを見せ、正月について関心を持たせる。 ○ ツリーの飾りは、子どもがつけやすいように準備しておく。 ○ 帽子はあらかじめ作っておき、それに色紙をはらせたり、色をぬらせたりする。 ○ クリスマス子ども会でする歌やリズムを中心に繰り返しさせる。 ○ 下絵を準備しておき、なぞらせたり、ぬらせたりする。 ○ 手形やスタンプを押して、友達や親あての年賀状を作らせる。 ○ 教師と一緒に、もちつきをしたり、まるめたりさせる。 ○ 新年のあいさつが日ごろのあいさつと違うことを知らせ、「おめでとう」を中心に練習させる。 ○ 福笑いやたこ上げなど正月にする遊びをさせて、正月の過ごし方について知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ 写真 ・ 絵カード ・ 年賀状 ・ 福笑い ・ たこ ・ クリスマスツリー ・ 帽子 ・ 色紙 ・ 絵の具 ・ カセットレコーダー — ・ 下絵 ・ きね ・ うす ・ もろぶた ・ 絵カード ・ 福笑い ・ たこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 Ⅰ－3 Ⅱ－2 Ⅰ－9 Ⅱ－6 ・ 図 Ⅰ－3 8・12・13 ・ 音 Ⅰ－5 6 ・ 図 Ⅰ－3 ・ 生・交 Ⅱ－8 ・ 国 Ⅰ－21 ・ 生・社 Ⅱ－8 ・ 生・交 Ⅰ－3・5 ・ 生・遊 Ⅰ－1・4 			

単 元 名	楽しい三学期 (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 冬休みの出来事や一日の学習の流れについて教師の話の聞いたり、教師や友達と一緒に正月のごちそうを作って食べたりすることにより、三学期当初の生活に慣れさせるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
1. 冬休みの写真やスライドを見たり、先生の話の聞いたりする。 ○ クリスマス、もちつき、初もうで、お年玉、年賀状など	○ 教師は具体物（餅、お年玉袋など）や写真、絵等をもとに話をする。	<ul style="list-style-type: none"> 餅 お年玉袋 写真 絵カード スライド 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1-1 2, 3 			
2. 先生や友達の名前、自分の机やくつ箱などを確かめる。 ○ 写真、絵カード、文字カードと本人との対応 ○ 返事、挙手の仕方 ○ 自分の机、いす、ロッカー、くつ箱等の位置、使い方	<ul style="list-style-type: none"> 呼びかけやマッチングなどをゲーム形式で行い、互いの名前を確かめさせる。 呼名されたら返事をして右手を挙げることをたしかめる。 日常生活の指導とも関連をもたせ一日の生活の流れの中でも随時指導するようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 顔写真 絵カード 名前カード 記号シール 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1-8 9, 19 生・交 1-1 国 1-17 生・基 1-31 			
3. 大まかな「一日の学習の流れ」について先生の話の聞く。 ○ 登校→更衣→係の仕事→給食→更衣→下校	○ 特に登校→更衣→係の仕事の順序を実際の活動や絵カードで確認させ、早く学校生活のリズムに慣れさせるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 絵カード 写真 VTR 	<ul style="list-style-type: none"> 生・決 1-1 2-3 			
4. 新年子ども会をする。 (1) 教師と一緒に餅を焼く。 (2) 会食をする。 ○ 「あけまして おめでとう ございます」 ○ 「いただきます」 ○ 「ごちそうさま」 (3) 冬休みの出来事を教師と一緒に発表する。 (4) 歌ったりリズムをしたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 小学部全員の参加のもと鏡開き等の行事とも併せて行い正月の雰囲気味わわせる。 正月に関する曲やわらべ歌等の音楽を流すなかで会食をさせる。 発表できない子どもについては教師が冬休みの生活表や写真等をもとに紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 炭 火鉢 火箸 カセット テープレコーダー 冬休みの生活表 写真 	<ul style="list-style-type: none"> 生・基 1-1 ~13 国 1-9 2-5 音 1-3 ~6 			

単元名	楽しく遊ぼう (冬の遊び) (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、たこあげやさいころ遊び、焼きいもなどの冬の遊びに親しむことができるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. たこあげをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> グニャグニャだこ やっこだこ へびだこ はがきだこ など <p>2. わらべ歌遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一本橋こちょこちょ ひげじいさん いもむしごろごろ なべなべそこぬけ おしくらまんじゅう など <p>3. さいころ遊びをする。</p> <p>(1) 絵、文字さいころをふる。</p> <p>(2) さいころの絵や文字と同じ遊びをする。</p> <p>(3) さいころの絵や文字と同じ板をはめ込みパズル盤にはめる。</p> <p>4. 焼きいもをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> たき火 焼きいも <p>5. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> おもしろかったこと 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなたこを用意し、教師が、あげてみせることにより、たこあげに関心を持たせるようにする。 教師が歌ったり、歌に合わせて子どもたちのからだに触れたりすることにより、教師と子ども、子どもたち同志のかかわりを大事にし、楽しい雰囲気の中で、わらべ歌遊びができるようにする。 子どもの実態に応じて、関心のある遊びの絵や文字のかいてある大きく、軽いさいころを準備する。 友達と交互にさいころをふり、自分の出した絵や文字と同じ遊びをさせることにより、さいころ遊びの楽しさを知らせる。 屋外で遊んだ後、たきびを囲んで、焼きいもを食べることにより、暖かい雰囲気を味わわせる。 VTRや8ミリなどを見ながら、おもしろかったことを思い出せるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなたこ カセットテープ レコード さいころ 絵 遊具 枯葉 枯枝 いも アルミハク VTR 8ミリ 	<ul style="list-style-type: none"> 生・遊 1-2 生・自 1-8 音 1-4 5, 6 生・遊 1-5 6, 7 算 1-3 5, 7 10 生・自 1-5 国 1-1 2 算 1-3 			

単元名	学習発表会 (32)	目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、うたやリズム遊びなどの出し物の練習をすることにより、人前で表現することに慣れさせるようにする。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
1. 学習発表会について話を聞く。						
(1) VTRで昨年の発表会を見る。		<ul style="list-style-type: none"> VTRや写真を見せたり、教師が演技したりして発表会の様子を知らせる。 			<ul style="list-style-type: none"> VTR 写真 	
(2) 出し物について話を聞く。					<ul style="list-style-type: none"> 国 1-1 2, 3 	
2. 出し物の練習や準備をする。						
(1) 劇のあらすじを知り、役を決める。		<ul style="list-style-type: none"> 一年間を振り返り、子どもたちが最もよく活動したものや、個々の特徴をふまえたものなどから、出し物を選択する。 			<ul style="list-style-type: none"> カセットテープ レコード 	
<ul style="list-style-type: none"> 絵やペープサートで 一人ひとりに応じた配役 		<ul style="list-style-type: none"> 振りつけは、子どもたちが、表現しやすいように工夫する。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-6 7 	
(2) うたやリズム遊びの練習をする。		<ul style="list-style-type: none"> 動きの一つ一つができるようになることより、教師や友達と一緒にうたったり、踊ったりしようとする気持ちを大切にする。 			<ul style="list-style-type: none"> 音 1-4 5, 9 12, 13 	
<ul style="list-style-type: none"> 場所ごとに 全体を通じて ステージで 		<ul style="list-style-type: none"> 動きの一つ一つができるようになることより、教師や友達と一緒にうたったり、踊ったりしようとする気持ちを大切にする。 			<ul style="list-style-type: none"> 小道具 衣装 	
(3) 小道具を作る。		<ul style="list-style-type: none"> 励ましながら、楽しく練習できるように考慮し、発表することへの意欲を高める。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-3 1-2 	
<ul style="list-style-type: none"> 面づくり、色ぬりなど 		<ul style="list-style-type: none"> 動きの一つ一つができるようになることより、教師や友達と一緒にうたったり、踊ったりしようとする気持ちを大切にする。 			<ul style="list-style-type: none"> 音 1-4 5, 9 12, 13 	
(4) 衣装をつけて練習をする。		<ul style="list-style-type: none"> 小道具作りは、手伝い程度にとどめ、衣装や小道具をつける機会を多くし、それらを身につけて表現する楽しさを味わわせる。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-3 1-2 	
3. 招待状を作る。		<ul style="list-style-type: none"> ぬり絵やゴム板などを利用して、家族への招待状を作ることにより、身近な人に発表を見てもらう喜びを高める。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-1 1-2 	
<ul style="list-style-type: none"> ぬり絵、ゴム板など 		<ul style="list-style-type: none"> ぬり絵やゴム板などを利用して、家族への招待状を作ることにより、身近な人に発表を見てもらう喜びを高める。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-3 5 	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">学習発表会に参加する。</div>		<ul style="list-style-type: none"> ぬり絵やゴム板などを利用して、家族への招待状を作ることにより、身近な人に発表を見てもらう喜びを高める。 			<ul style="list-style-type: none"> 生・役 1-1 	
4. 反省をする。		<ul style="list-style-type: none"> VTRで、発表会の様子を振り返り、頑張ったことを確認する。 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1-1 2, 3 	
(1) VTRを見る。		<ul style="list-style-type: none"> VTRで、発表会の様子を振り返り、頑張ったことを確認する。 			<ul style="list-style-type: none"> VTR 	

単元名	もうすぐお別れ (16)	目標	<ul style="list-style-type: none"> お別れ会や卒業式を通して、6年生と別れることを知らせるとともに、8ミリや写真などをみて1年間のまとめをすることで、進級することを意識づけるようにする。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
<p>1. お別れ会をする。</p> <p>(1) お別れ会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年生との別れ 期日、日程、内容 <p>(2) プレゼントをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> メダル、寄せ書き <p>(3) 案内状をつくる。</p> <p>(4) お別れ会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> お別れのことば うた、リズム <p style="text-align: right;">など</p> <p>2. 卒業式の全体練習に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 着席、拍手 式歌、おくることば <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;">卒業式に参加する。</div> <p>3. 1年間のまとめをする。</p> <p>(1) 主な行事をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学式、学校にとまろう、運動会、附養まつりなど <p>(2) 1年間の様子を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 成長のあと 〇年生になること <p>(3) 作品の整理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> アルバムづくり 作品 		<ul style="list-style-type: none"> 6年生と一緒に活動したことをスライドや8ミリを見せて思い出させる。 手形押しや自由がきの絵などをもとに制作させる。 「さようなら」「おめでとう」などを言葉や態度であらわさせる。 卒業生と一緒に歌ったり、踊ったりする場面を設ける。 昨年の様子を見せたり、上級生の式練習の様子を見せたりして、儀式的改まった雰囲気を感じとらせる。 8ミリや写真を見せたり、用具を提示したりして、学習や行事を思い出させる。 連絡帳や係の仕事表などをもとにがんばったことを知らせる。 できるようになったことや上手になったことを写真や作品を見せたりして知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライド 8ミリ 紙粘土 絵の具 文字カード カセット コーダー VTR 8ミリ 写真 絵ごよみ 用具 連絡帳 係の仕事表 アルバム 写真 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 生・交 1-2 4 生・役 1-5 図 1-3 7, 8 音 1-6 13 国 1-20 生・役 1-1 生・決 1-2 音 1-15 体 1-1 2 生・交 1-4 国 1-3 20 算 1-10 		

単元名	わたしたちの学級 (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 新しい先生や友達、学年、組等を知ることにより進級の喜びをもたせるとともに、学級の係や当番を分担したり、教室の飾り付け等をしたることにより、学級の一員として生活しようとする態度を養う。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
1. 新しい学級について話し合う。 (1) 自分の学年、組を知る。 (2) 先生、友達の名前調べをする。 (3) 自分の机、くつ箱、ロッカー等の位置を知る。 (4) 係や当番を決める。 ○ 花、天気、黒板、絵本係等 ○ 日直 ○ 仕事内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 新しい担任や友達、教室の移動等から進級したことを知らせる。 名前の呼びかけや写真と本人とのマッチング等を行うことにより互いの名前に気づかせる。 一人ひとりの子どもの発達に応じて係を分担するようにし、毎日の生活の流れの中で十分指導するようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人別写真 名前カード 記号シール 係の絵カード 係仕事板 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅱ-20 生・交 Ⅱ-1 2 生・役 Ⅰ-3 Ⅱ-3 			
2. 「一日の学習の流れ」を知る。 ○ 登校→更衣→係の仕事…→給食→清掃…→更衣→下校	<ul style="list-style-type: none"> 絵カードや写真、VTR等で一日の生活の大まかな流れを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真 絵カード VTR 	<ul style="list-style-type: none"> 生・決 Ⅰ-1 Ⅲ-2 			
3. 歓迎会に参加する。 (1) 自己紹介の練習をする。 ○ 「ぼくは、〇〇です。〇年生です。よろしくおねがいします。」 (2) 出し物の練習(歌、ゆうぎ)をする。 (3) 歓迎会に参加する。 ○ 自己紹介 ○ 「仲よしさん」の紹介 ○ 歌、ゆうぎ	<ul style="list-style-type: none"> 新入生や新任の先生を迎え、早く仲よくなれるようにする会であることを知らせる。 自己紹介は子どもの発達や障害の状態に応じて、言葉で言ったり文字カードや身ぶりで表したりなど工夫する。 教師や友達と楽しく歌ったり踊ったりできるように既習のもので取り組みやすい曲を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前カード 花束 テープレコーダー カセット 	<ul style="list-style-type: none"> 生・交 Ⅰ-1 Ⅱ-10 			
4. 教室の飾り付けをする。 ○ たんざくつなぎ、輪つなぎ ○ 絵	<ul style="list-style-type: none"> 図画工作の学習とも関連づけて取り扱うようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色紙 のり はさみ クレパス 	<ul style="list-style-type: none"> 図 Ⅱ-10 12 			

単 元 名	春の一日遠足 (8)	目 標	○ 春の一日遠足に参加することをめざして、リュックサックや水筒など遠足の持ち物の取り扱いや集合、整列など集団行動の能力を高める。			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容		
<p>1. 昨年の遠足について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリ, VTR等の視聴 <p>2. 今年の遠足について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日 ○ 目的地 ○ 大まかな日程 <p>3. 遠足の準備や練習をする。</p> <p>(1) 持ち物の記名調べをする。</p> <p>(2) 持ち物の名前調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実物と絵カードとの対応 ○ 実物, 絵カードと文字カードとの対応 <p>(3) 持ち物の取り扱い方の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リュックサックの背負い方, 降ろし方 ○ リュックサック, 水筒, 弁当箱の開け閉めの仕方 <p>(4) 集合, 整列の仕方, 歩き方の練習をする。</p> <p>4. 遠足ごっこをする。</p> <p>5. 春の一日遠足に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 決まりや注意の確認 ○ 持ち物の整理, 後始末 <p>6. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリや写真等を見せて, 持ち物や活動の様子を話し合わせる。 ○ 暦や目的地の写真等を見せて, 遠足への期待感をもたせると同時に学習への意欲づけをおこなう。 ○ 持ち物の記名については, 十分に確認し, 整理する場所を決めて, 自分の物と友だちの物を混同しないようにさせる。 ○ リュックサック, 水筒, 弁当箱等の名称やその取り扱い, 集合, 整列, 歩き方等の練習については教室の中だけではなく, 校内の草原や築山などに出かけていき, 遠足の雰囲気味わう中で学習できるようにする。 ○ 遠足当日の流れにそって, 繰り返し練習させる。 ○ 学習したことを意識させながら参加させる。 ○ VTRを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ ・写真 ・VTR ・こよみ ・日程表 ・リュックサック ・水筒 ・弁当箱 ・はし ・はし入れ ・手ふき ・敷き物 ・ビニール袋 ・絵カード ・文字カード ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・算・数 Ⅱ-7 ・生・基 Ⅱ-35 ・国 Ⅰ-19 Ⅱ-11 ・生・決 Ⅱ-4 8 ・生・役 Ⅰ-1 			

単 元 名	の り も の (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に乗り物調べや乗り物ごっこをしたり，実際に電車やバスに乗ったりすることにより，身近な乗り物の種類，乗り降りの仕方，車内での態度がわかるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 乗り物で遊ぶ。</p> <p>(1) いろいろな乗り物の遊具に乗る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 三輪車，自転車，台車など <p>(2) コースを作り遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 順序よく <p>2. 乗り物に関する歌をうたったりリズムをしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌，リズム 「きしゃ」「バス」など 乗り物のまね 形態，音 <p>3. 乗り物調べをする。</p> <p>(1) 乗り物を見学する。</p> <p>(2) 形，音あてをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵カードや文字カードの対応 <p>4. 乗り物を作って遊ぶ。</p> <p>(1) 箱や紙を使って作る。</p> <p>(2) 作品で遊ぶ。</p> <p>5. 乗り物ごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転手役，乗客役 電停，バス停での待ち方 乗り方，降り方など <p>6. 乗り物（市電，バス）に乗る。</p> <p>(1) 日程を聞く。</p> <p>(2) 乗り物に乗る。</p> <p>7. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 校内にある遊具や乗り物を準備し，自由に遊ばせる。 教師も遊びの中に入り，徐々に友達とのかかわりを増やしていく。 自転車などのコース（走路）を作り，乗り物を使う時のきまりを守りながら遊ぶようにさせる。 実際に見たり，乗ったりした経験のある乗り物のイメージをもとに，歌をうたわせたり，模倣や身体表現をさせたりする。 見学するときに危険な場所に立ち入らないよう安全面には十分に配慮する。 絵カードと絵カード，絵カードと文字カードなどの対応をさせたり，乗り物の音を聞かせたりする。 できるだけ子どもの要望を取り入れ，友達と協力して作品を仕上げ，仲よく使えるようにする。 運転手や乗客などの役割を交代しごっこ遊びをさせながら，車内での態度や乗降の簡単なきまりについても取り扱う。 交通安全と同時に他人に迷惑をかけることをおさえながら，これまで学習したことが生かせるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具 台車 ライン引き レコード カセットテープ 写真 絵カード VTR 写真 カセットテープ 絵カード 文字カード マニラボード はさみ 箱 模擬バス 模擬停留所 切符 貨幣 	<ul style="list-style-type: none"> 生・遊 I-7 II-4 7 9 10 音 II-4 5 6 算 II-2 8 生・社 I-3 II-5 II-10 国 II-1 国 II-16 図 II-10 生・決 II-6 7 生・社 II-4 5 			

単元名	宿泊学習 (I) (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱や持ち物の整理を中心に基本的な身辺処理が大まかにできるようにする。 ○ 教師や友達と一緒におやつを作ったり、お楽しみ会をしたりして学校に宿泊することができるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容		
<p>1. 宿泊学習について話し合う。</p> <p>(1) 8ミリで昨年の宿泊の様子を見る。</p> <p>(2) 宿泊学習の計画について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日, 日程, 主な活動 <p>2. 宿泊の準備や練習をする。</p> <p>(1) 宿泊用具調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 記名の確認 ○ 用具名 <p>(2) 日程表で活動の流れを知る。</p> <p>(3) 衣服の着脱の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ おまき, 下着, くつ下 ○ スナップ, ファスナー ○ たたみ方 <p>(4) 持ち物の整理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕分け ○ バッグからの出し入れ, 整理 <p>(5) おやつ作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 買い物 ○ 調理 (例 ホットケーキ) <p>(6) お楽しみ会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リズム, 花火, 金魚すくい <p>3. 校内に宿泊する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴 ○ おやつづくり ○ おたのしみ会 など <p>4. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ どんなことをしたか思い出させたり, その一部を実際にさせたりして宿泊への関心を高める。 ○ 計画表に期日やそれまでに練習することなどを記入させる。 ○ 活動とそれに必要な用具の分類を中心にし, 絵, 文字カードを使って理解を助ける。 ○ 日程表にそって主な活動を繰り返すこととおおまかな流れをとらえさせ, 自分から準備したり, 移動したりできるようにする。 ○ 衣服の着脱や整理の仕方などの様子を家庭と連絡をとり合いながら一人ひとりに合った方法で指導にあたる。 ○ 子どもが作れるおやつの献立を準備しておく。 ○ 美しさを感じたり, スリルを味わえるような活動を準備する。 ○ 活動を一人ひとりが十分味わえるように, 余裕をもった日程を設定する。 ○ VTRを視聴させ, 楽しかったことを思い出させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ映写機 ・ フィルム ・ 写真 ・ こよみ ・ 絵カード ・ 宿泊用具 ・ 日程表 ・ おまき ・ 着替え (下着, くつ下) ・ 指導板 ・ バッグ ・ ビニール袋 ・ お金 ・ 花火 ・ きんぎょ ・ 銭湯 ・ VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・遊 Ⅱ-2 ・ 国 Ⅱ-1 2, 4 5, 6 20 ・ 算 Ⅱ-4 ・ 生・基 Ⅱ-29 ~36 決 Ⅱ-1 3, 8 9 ・ 生・安 2-6 金 Ⅰ- 1~4 遊 Ⅰ- 1, 2 5 基 Ⅰ- 1~36 ・ 国 Ⅱ-2 5, 6 			

単 元 名	夏 の 遊 び (16)	目 標	。 教師や友達と一緒に、水かけ遊び、シャボン玉やおやつ作りなどをして、夏の遊びを広げることができるようにする。			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
1. 夏の遊びについて話し合う。 ○ 水遊び ○ 七夕・六月灯 ○ おやつ作り 2. 水遊びをする。 ○ 水のかけ合い ・ 背面 ・ 対面 ・ 二人組 ○ 鬼ごっこ ・ シャがみ鬼 ・ 顔つけ鬼 ○ 水鉄砲・船 ・ 的当て ・ とぼしっこ ・ 船の追いかっこ ○ 色水・シャボン玉 ・ 絵の具・花・葉 ・ とぼしっこ ・ いろいろなシャボン玉 3. おやつを作る。 ○ ジュース ○ かき氷 ○ すいか割り 4. 夏休みの生活について話を聞く。 ○ 海, プール ○ 花火	○ 8ミリや写真などを見せ、今まで学校内外で経験したことを思い出させる。 ○ 水鉄砲や船などを使わせたり、色水、シャボン玉など水の形や色を変化させたりして、水を使ったいろいろな遊びを経験させる。 ○ 水が顔にかかるのをいやがる子には、ぬるま湯などから始め、次第に慣れさせるようにする。 ○ 水の中で鬼に合わせて、立つ、座る、顔をつけるなどして、水の中で遊ぶことに慣れさせる。 ○ 水鉄砲には、マヨネーズやシャンプーの空容器なども利用して、水を飛ばす工夫もさせる。 ○ 色水ができれば、フィルム容器などにくませ、並べたり、家づくりをさせたりして、遊ばせる。 ○ 色水を作った後、ジュースを作ったり、色水を凍らせて氷を作ったりなどさせ、水遊びの発展として、おやつ作りを位置づける。 ○ 遊びを中心に、写真や絵を見せ、夏休みの過ごし方について知らせる。 ○ 花火をする時の火の用心について話し、注意をうながす。	・ 8ミリ ・ 写真 ・ こよみ ・ 容器 ・ 板 ・ 鬼の印になるもの ・ 水鉄砲 ・ 船 ・ 的 ・ 花, 葉 ・ フィルム容器 ・ シャボン玉液 ・ 果物 ・ 氷 ・ すいか ・ 写真 ・ 絵 ・ こよみ ・ 花火	・ 国 I-3 II-2 5 ・ 体 I-18 II-16 17 18 ・ 生・自 I-8 II-1 ・ 生・遊 I-1 II-1 12 ・ 国 II-6			

単 元 名	楽 しい 二 学 期 (8)	目 標	○ 夏休みの出来事を教師や友達と話したり、二学期の行事を聞いた りするとともに学級の係や当番、一日の学習の流れを確かめたりす ることにより、二学期の生活への意欲をもたせる。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
1. 夏休みの写真やスライドを見て 思い出を話す。 ○ 水遊び、花火、キャンプ、旅 行、墓参りなど ○ 夏休みの学習帳、採集物など 2. 自分の机、くつ箱などを確かめ る。 ○ 名前カード、記号シール等の はりつけ 3. 学級の係や当番を決める。 (1) 係や当番を分担する。 ○ 花、天気、黒板、絵本、金 魚、うさぎ、にわとりのえさ、 机係など ○ 日直 (2) 係や当番の仕事の内容を確か める。 4. 「一日の学習の流れ」を確かめ る。 ○ 登校→更衣→係の仕事…→ 給食→清掃…→更衣→下校 5. 二学期の行事について話を聞く。 ○ 運動会、宿泊学習、附養祭り、 クリスマス子ども会、もちつき 大会など	○ 家庭から持ってこさせた写真等 をもとにどんなことをしたか話を させる。 ○ 海水浴やキャンプ、花火など夏 の生活を記録したスライドを事前 に準備しておく。 ○ 日常生活の指導とも関連をもた せ一日の生活の流れの中でも随時 指導するようにする。 ○ 一学期とは違った係や当番をす るようにし、いろいろな仕事を経 験させるようにする。また、子ど もの発達に応じて一人一役として 係を分担させる。 ○ 定着するまで毎日の活動の中 でも段階的に指導する。 ○ 絵カードや写真等で一日の生活 の大まかな流れを知らせる。 ○ 昨年度の写真や8ミリ、VTR を見せ、二学期の学習への意欲を もたせる。	・写真 ・スライド ・学習帳 ・採集物 ・名前カー ド ・記号シ ール ・係の絵カ ード ・係の仕事 板 ・絵カード ・写真 ・VTR ・写真 ・8ミリ ・VTR	・国 II-5 6 ・生・自 II-2 ・国 II-20 ・生・基 II-35 ・生・役 II-3 4 ・生・決 I-1 II-3 III-2			

単 元 名	運 動 会 (24)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師や友達と一緒にかけっこや綱引きをしたり、集合、整列をしたりすることにより、競技や演技、集団行動ができるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
<p>1. 運動会について話を聞く。</p> <p>(1) VTRで昨年の運動会を見る。</p> <p>(2) 今年の運動会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出場種目 ○ 期日など <p>2. 運動会の準備や練習をする。</p> <p>(1) 自分の組を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組分け ○ 仲間調べ <p>(2) かけっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スタートの姿勢 <p>(3) リズムをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入退場の仕方 <p>(4) 団体競技をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ タッチする友達調べ <p>(5) 案内状をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ なぞり書き <p>(6) 旗をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飾りつけ <p>(7) 全体練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合、整列、行進 ○ 開・閉会式 ○ 綱の引き方など <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">運動会に参加する。</div> <p>3. 運動会の反省をする。</p> <p>(1) VTRを見る。</p> <p>(2) 楽しかったことを発表する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ○ VTRを見せたり、用具を提示したりして、出場した種目を発表させる。 ○ こよみを見せて期日を知らせる。 ○ 教師や友達の活動を模倣させたり、飾りつけをさせたりしながら運動会のイメージをふくらませていく。 ○ 具体的な活動を繰り返し行うことにより、活動の仕方や用具の使い方に慣れさせる。 ○ 絵カード(種目名)と文字カード(用具名)をマッチングさせたり、ぬり絵をさせたりしながら、名称の定着を図る。 ○ 教師の指示により、友達と一緒に決められた場所に集まらせて、上級生と一緒にスムーズに活動できるようにする。 ○ VTRの場面に合わせて、再活動させながら、自分の出場した種目を発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・こよみ ・運動会用具 ・応援旗 ・万国旗 ・カセットテープ ・ゴールテープ ・絵カード ・ぬり絵 ・旗 ・運動会用具 ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・交 Ⅱ-4 ・国 Ⅱ-2 ・算 Ⅱ-2 ・生・遊 Ⅰ-4 ・体 Ⅱ-3 22 ・生・遊 Ⅱ-5 ・生・遊 Ⅱ-8 ・生・役 Ⅱ-4 ・生・決 Ⅱ-8 ・国 Ⅱ-4 5 	

単 元 名	宿 泊 学 習 (Ⅱ) (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱や持ち物の整理を中心に基本的な身辺処理が確実にできるようにする。 ○ 教師や友達と一緒に活動して学校に宿泊するなかで、すすんで自分のことは自分でする態度を養う。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容
<p>1. 宿泊学習について話し合う。</p> <p>(1) 8ミリで1学期の様子を見る。</p> <p>(2) 学習計画を聞く。</p> <p>2. 宿泊の準備や練習をする。</p> <p>(1) 衣服の着脱の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ねまき, 下着の着脱, 身づくろい ○ 腕, 足の通し方 ○ ボタン, ファスナーの掛けはずし ○ たたみ方 <p>(2) 持ち物の整理の仕方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕分け ○ 出し入れ <p>(3) お楽しみ会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャンドルファイヤーの流れ ○ ろうそくの取り扱い <p>3. 校内に宿泊する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴, 衣服の着脱 ○ 寝起き ○ おやつづくり ○ お楽しみ会 (キャンドルファイヤー, リズム) など <p>4. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと ○ がんばったこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真や日程表, 用具等をもとに宿泊に対する意欲をもたせる。 ○ 前回の活動と比べて異なる点を知らせる。 ○ 前回に比べて向上した点を確認し, 家庭と連絡をとり合って課題を決め, 手だてを工夫して指導に当たる。 ○ 目印, 指導板, 模型等を工夫して着脱の順序の理解, 手指の使い方の方の向上を図る。 ○ 下着などを入れる袋に絵カードをはり, 仕分けをしやすくする。 ○ バッグの中に絵カードをはり, 入れ物の位置を明示する。 ○ 大まかな流れにそってできる活動を分担させる。 ○ 安全面には十分配慮し, 事故を防止する。 ○ 余裕をもって活動できるような日程を組み, 活動の喜びを味わえるようにする。 ○ 活動への取り組み, 技能面などの様子を家庭へ知らせ, 今後の指導に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ映画機 ・フィルム ・写真 ・日程表 ・宿泊用具 ・指導板 ・ビニール袋 ・絵カード ・キャンドルファイヤー台 ・ろうそく ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・遊 Ⅱ-2 ・国 Ⅱ-1 2, 4 5, 6 20 ・算 Ⅱ-4 ・生・交 Ⅱ-3 10 役 Ⅱ-3 4 基Ⅱ- 30, 31 32, 35 36 健Ⅱ- 5, 6 ・生・基 Ⅱ-1 ~36 手Ⅲ- 6 ・国 Ⅱ-2 5, 6 	

単元名	ふようまつり (32)	目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、まつりに必要なものを作ったり、みこしパレード・お店屋さんごっこをしたりして、まつりを行うことができるようにする。 	
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容
<ol style="list-style-type: none"> まつりについて話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> 8ミリや写真を見る。 他の祭の見学をする。 <ul style="list-style-type: none"> 品物 <ul style="list-style-type: none"> 作りたい品物 出店の飾り付け 期日・日程を知り、みこし、出店などについて話を聞く。 まつりの準備をする。 <ol style="list-style-type: none"> みこし、うちわ、豆しぼり、のぼりを作る。 みこしパレードをする。 <ul style="list-style-type: none"> かけ声・動作 出店で売る品物を作る。 (例) スイートポテト 出店の飾り付けをする。 お店屋さんごっこをする。 <ul style="list-style-type: none"> 品物と引換券のやり取り <ul style="list-style-type: none"> 店屋、お客 品物の並べ方 案内状を作る。 まつりをする。 まつりの反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> 8ミリ、写真 	<ul style="list-style-type: none"> みこしパレードや出店などまつりの様子を8ミリや写真でみせる。 出店で買い物させ、作りたい品物やその並べ方をよく見学させておく。 品物の名前とその値段なども飾ってあることを知らせる。 みこしの型は、今までのものを参考に、自分たちで決めさせる。 みこしは、簡単な形を組み合わせたもので、型を作るところからさせる。 元氣よくパレードができるように、かけ声や動作を大きくさせる。 品物は、子どもたちが見通しを持って作れるように、途中まで教師が準備して作っておく。 どんな飾りをするか、どこに飾るかなど、子どもたちに決めさせる。 役割を分担させたり、交代させたりして、店屋さん、お客さんの仕事の内容をおおよそ分らせる。 品物を丁寧に扱わせ、きちんと並べさせる。 みこしや法被などの絵をかかせたり、なぞらせたりする。 まつりでは、品物の売り買いが十分にできるように、時間や場所を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ 写真 お金 暦 日程表 ダンボール 広幅用紙 ペンキ 呼び子 さつまいも 調理道具 色紙、木の葉など 絵カード 文字カード 引換券 机 色画用紙 水性ペン 8ミリ 写真 	<ul style="list-style-type: none"> 国 I-3 II-2 生・役 I-3 生・金 I-1, 2 II-1, 2 3, 4 国 II-6 図 II-6 8, 10 生・役 II-1 生・役 II-4 図 II-8 10 生・遊 II-1, 3 5 生・金 II-2, 3 4 図 II-2 国 II-2 3 	

単元名	もうすぐお正月 (24)	目 標	○ 教師や友達と一緒にクリスマス子ども会をしたり、簡単な年賀状作りや新年のあいさつをしたりすることができるようにする。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 年末の行事や正月について話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 8ミリや写真をみる。 (2) 期日、内容を知り、クリスマス、もちつき、お正月について話し合う。 2. クリスマス子ども会をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 飾り作りや飾り付けをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ ツリー (2) 歌やリズムの練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ ジングルベル (3) 案内状やプログラムを作る。 (4) クリスマス子ども会をする。 3. 年賀状を作る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつ ○ 自分の名前 ○ 投かん 4. もちつき大会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ つき方 ○ まるめ方 5. 正月の過ごし方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつの仕方 「あけましておめでとう」 ○ 遊び <ul style="list-style-type: none"> ・ 福笑い ・ たこ上げ 6. 教室の整理をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の8ミリや写真を見せ、クリスマス子ども会やもちつき大会でどんなことをしたか話し合わせる。 ○ 年賀状や福笑い、たこなどを見せ、昨年した事を思い出させる。 ○ 色紙をはったり、色をぬったりして、クリスマスに関連した飾りを作らせる。 ○ 繰り返し練習させて、なるべく子ども達だけでできるようにする。 ○ クリスマスツリーなどの絵をかかせたり、なぞらせたりする。 ○ スタンプを押したり、絵をかいいたりして、年賀状を作らせる。 ○ あいさつ文や自分の名前は、子どもたちのできる範囲で取り扱う。 ○ 一人でもちをついたり、こねたりして、教師と一緒に、鏡もちを作らせる。 ○ 新年のあいさつが日ごろのあいさつと違うことを思い出させ、あいさつのしかたを練習させる。 ○ 福笑いやたこ上げなど正月にする遊びをさせて、正月の過ごし方について思い出させる。 ○ 自分の作品を整理したり、教室のそうじをしたりして、大そうじについて知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ 写真 ・ 日程表 ・ 年賀状 ・ 福笑い ・ たこ ・ 色紙 ・ 絵の具 ・ カセットレコーダ ・ 案内状 ・ プログラム ・ 年賀状 ・ 油性ペン ・ うす ・ きね ・ もろふた ・ 絵カード ・ 福笑い ・ たこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 Ⅱ-1 2, 3, 5, 6 ・ 図 Ⅱ-9 10 ・ 音 Ⅱ-1 4, 7 ・ 国 Ⅱ-15 16 ・ 国 Ⅱ-15 16, 17, 19, 20 ・ 生・交 Ⅱ-8 ・ 生・社 Ⅱ-8 ・ 生・交 Ⅱ-3, 7 ・ 生・遊 Ⅱ-3, 5 6 ・ 生・手 Ⅱ-3, 5 			

単 元 名	楽 しい 三 学 期 (8)	目 標	○ 冬休みの出来事を教師や友達と話したり三学期の行事を聞いたりするとともに、新年子ども会で正月のごちそうを作って食べたり自分のめあてを教師と一緒に発表したりすることにより、三学期の生活への意欲をもたせるようにする。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
1. 冬休みの写真やスライドを見て楽しかったことを話す。 ○ クリスマス、もちつき、初もうで、お年玉、年賀状など	○ 具体物(もち、お年玉袋など)や写真、スライド等をもとに簡単な話をさせる。	・もち ・お年玉袋 ・写真 ・絵カード ・スライド	・国 Ⅱ-5 6			
2. 自分の机、ロッカー等の位置、使い方を確かめる。 ○ 名前カード、記号シール等のはりつけ	○ 日常生活の指導とも関連をもたせ一日の学習の流れの中でも随時指導するようにする。	・名前カード ・記号シール	・国 Ⅱ-20 ・生・基 Ⅱ-35			
3. 学級の係や当番を決める。 ○ 天気、花、黒板係、日直など ○ 活動の仕方の確認	○ 定着するまで毎日の活動の中でも段階的に指導していくようにする。	・係の絵カード	・生・役 Ⅱ-3 4			
4. 「一日の学習の流れ」を確かめる。 ○ 登校→更衣→係の仕事…→給食→清掃…→更衣→下校	○ 絵カードや写真等で一日の生活の大まかな流れを知らせる。 ○ 登校後、更衣が終わったら係の仕事をするをおさえる。	・絵カード ・写真 ・VTR	・生・決 Ⅰ-1 Ⅱ-3 Ⅲ-2			
5. 三学期の行事について話を聞く。 ○ 持久走大会、節分子ども会、学習発表会、おわかれ会など	○ 昨年度の写真や8ミリ、VTRを見せ、三学期の学習への意欲をもたせる。	・写真 ・8ミリ ・VTR				
6. 新年子ども会をする。 (1) 教師と一緒にもちを焼く。 (2) 会食をする。 (3) 冬休みの出来事を教師と一緒に発表する。 (4) 歌ったりリズムをしたりする。	○ 小学部全員の参加のもと鏡開き等の行事とも併せて行い正月の雰囲気を味わわせる。 ○ 冬休みの写真や絵、生活表等をもとに発表させる。	・炭 ・火鉢 ・火ばし ・冬休みの生活表 ・写真	・生・基 Ⅱ-1 ~12 ・国 Ⅱ-5 ・音 Ⅱ-7			

単元名	冬の遊び (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と一緒に、たこあげやかると取り、焼きいもなどをして、冬の遊びを広げることができるようにする。 			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 冬の遊びについて、8ミリやスライドを見て話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> たこあげ わらべ歌遊び かるととり 焼きいもなど <p>2. いろいろな遊びをする。</p> <p>(1) たこあげをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> グニャグニャだこ <p>(2) わらべ歌遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> げんこつ山のためきさん おしくらまんじゅう かごめかごめ <p>(3) かるととりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵がると、文字がると作り 絵合わせ、文字合わせ かるととり競争 <ul style="list-style-type: none"> 読み手 取り手 枚数調べ <p>(4) 焼きいもをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> たき火 焼きいもの作り方 <p>3. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> おもしろかったこと 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリやスライドを見ながら、冬の遊びの種類や方法を知らせる。 よくあがり、扱いやすいようにリール式より、木綿か麻の糸を使い茶筒のようなものを使用した糸巻きを準備する。 初歩的なルールのあるわらべ歌遊びも取り入れ、教師や友達と一緒に、楽しい雰囲気の中で行えるようにする。 「あ」のつくもの、「い」のつくものなど、話し合いながら興味関心のある言葉を選び、実態に並び、実物、下絵、見本絵などを準備してかると作りを行う。 交互に、取るかるとの提示者(読み手)や取り手になり、対抗意識を養いながら楽しい雰囲気の中でかると取りが行えるようにする。 落ち葉をたいたり、煙や炎の様子を観察させたりする。 さつまいもを、アルミはくにくるんでたき火の中に入れさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ スライド 自作のたこ カセットテープ レコード 厚紙 絵 フェルトペンなど 枯葉 枯枝 いも アルミはく VTR 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅱ-2 5, 6 生・遊 Ⅱ-7 生・遊 Ⅱ-8 音 Ⅰ-6 Ⅱ-7 生・遊 Ⅱ-3 5, 6 国 Ⅱ-14 15, 17 算 Ⅰ-6 Ⅱ-5 図 Ⅱ-2 生・自 Ⅱ-7 国 Ⅱ-2 5, 6 			

単元名	学習発表会 (32)	目 標	。 教師や友達と一緒に、うたやリズム遊び、簡単な劇などの出し物の練習をすることにより、人前で表現できるようにする。			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
1. 学習発表会について話し合う。						
(1) VTRで昨年の発表会を見る。 (2) 期日や日程を知り、出し物について話し合う。			<ul style="list-style-type: none"> ○ VTRや写真、小道具などを見せて、発表会の様子を思い出させ学習への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・写真 ・小道具 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅱ-1 2, 3 	
2. 出し物の練習や準備をする。						
(1) 劇のあらすじや、歌う曲について話を聞く。			<ul style="list-style-type: none"> ○ 一年間をふり返り、子どもたちが最もよく活動したもののや、個々の特徴をふまえ楽しく活動できそうな出し物や役割を考慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カセットテープ ・レコード ・絵、ペーパーサート 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅱ-9 ・音 Ⅱ-4 5, 6 10, 12 13, 14 	
(2) 役や分担を決める。			<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵やペーパーサート、指人形などを利用して、ミニ劇を見せることにより、あらすじを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 指人形など 	<ul style="list-style-type: none"> 15 ・図 Ⅱ-2 	
(3) 練習をする。						
<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面ごとに ○ 全体を通して ○ ステージで 			<ul style="list-style-type: none"> ○ せりふの長さや言葉、身体表現は、子どもの実態により考慮する。 ○ 衣装や音響効果、小道具などを工夫して、出し物が楽しくできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小道具 ・衣装 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・遊 Ⅱ-1 ・生・役 Ⅱ-4 	
(4) 小道具を作る。						
<ul style="list-style-type: none"> ○ 面づくり、色ぬりなど 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 進行がしやすく、子どもたちが表現しやすいように、せりふや音楽は、流れにそって、カセットテープに吹き込んでおく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェルト ペン 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅱ-15 ・図 Ⅱ-2 	
(5) 衣装をつけて練習をする。						
3. 招待状を作る。						
<ul style="list-style-type: none"> ○ ぬり絵、なぞり書きなど 			<ul style="list-style-type: none"> ○ ぬり絵やなぞり書きなどをして家族への招待状を作ることにより、身近な人の前で、学習の成果を発表する喜びを高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・封筒 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・交 Ⅱ-8 	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">学習発表会に参加する。</div>						
4. 反省をする。						
(1) VTRを見る。						
(2) 楽しかったことを発表する。			<ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったことを話し合い、頑張ったことをほめ、次回への意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> Ⅱ-2 ・国 Ⅱ-5 	

単元名	もうすぐお別れ (16)	目標	○ お別れ会や卒業式を通して、6年生の卒業に関心を持たせるとともに、8ミリや写真などをみて1年間のまとめをすることで、進級への期待感をもたせるようにする。			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. お別れ会をする。</p> <p>(1) お別れ会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日, 日程, 内容 <p>(2) 別れのことばの練習をする。</p> <p>(3) プレゼントをつくる。</p> <p>(4) 案内状をつくる。</p> <p>(5) お別れ会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お別れのことば ○ うた, リズム など <p>2. 卒業式の全体練習に参加させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 着席, 礼, 拍手 ○ 式歌, おくることば <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">卒業式に参加する。</div> <p>3. 1年間のまとめをする。</p> <p>(1) 主な行事をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入学式, 宿泊学習, 運動会 附養まつり, ゲーム大会など <p>(2) 1年間の様子を聞いたり, 話し合ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 成長のあと ○ 係の仕事 ○ ○年生になること ○ 春休み <p>(3) 作品の整理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 作品帳づくり ○ アルバムづくり <p>(4) 教室の整理をする。</p>			<p>○ 6年生と一緒に活動したことを思い出させ, 別れを惜しむ気持ちをもてるようにする。</p> <p>○ 「おめでとう」「がんばってください」などを言葉や文字で言ったり, 書いたりさせる。</p> <p>○ 5年生と一緒にになって別れの会の係を分担して運営に当らせる。</p> <p>○ 緊張感の漂う式の雰囲気味わわせるとともに, 式の流りにそって行動の仕方を身につけさせる。</p> <p>○ 1年間の学習や行事での様子を思い出させ, どんな活動をしたか, がんばったことなどについて発表させる。</p> <p>○ 一人ひとりの成長のあとを連絡帳や係のがんばり表などをもとに認めるようにする。</p> <p>○ 高学年の委員会活動の様子を見たり, 新入生のくることを知りたりすることで, 進級への期待感をもたせる。</p> <p>○ 教室をきれいにして下級生にゆずることを知らせる。</p>	<p>・スライド</p> <p>・8ミリ</p> <p>・文字カード</p> <p>・紙粘土</p> <p>・プログラム</p> <p>・カセット</p> <p>・コーダー</p> <p>・VTR</p> <p>・8ミリ</p> <p>・写真</p> <p>・行事に使った用具</p> <p>・絵ごよみ</p> <p>・連絡帳</p> <p>・がんばり表</p> <p>・作品</p> <p>・写真</p> <p>・アルバム</p>	<p>・生, 役</p> <p>Ⅱ-1</p> <p>2</p> <p>・国</p> <p>Ⅱ-3</p> <p>5, 9</p> <p>14, 18</p> <p>19, 21</p> <p>・音</p> <p>Ⅱ-6</p> <p>7, 14</p> <p>・図</p> <p>Ⅲ-8</p> <p>10</p> <p>・生, 決</p> <p>Ⅱ-8</p> <p>・国</p> <p>Ⅱ-3</p> <p>5, 14</p> <p>15, 19</p> <p>21</p> <p>・生, 手</p> <p>Ⅱ-3</p> <p>5, 7</p> <p>・算</p> <p>Ⅱ-11</p> <p>・図</p> <p>Ⅱ-11</p> <p>12</p>	

単元名	わたしたちの学級 (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 新しい先生や友達、学年、組等を知ったり歓迎会や教室の飾り付け等を協力してしたりすることにより、進級や上級生としての喜びをもたせるとともに、学級・学部の一員として生活しようとする態度を養う。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容
<p>1. 新しい学級について話し合う。</p> <p>(1) 自分の学年、組を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 進級の喜び、上級生としての態度 <p>(2) 先生、友達の名前調べをする。</p> <p>(3) 自分の机、くつ箱、ロッカー等の位置を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 名札はり <p>2. 「一日の学習の流れ」を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登校→更衣→係の仕事→委員会活動→1校時…→給食→清掃→5校時…→更衣→下校 チャイムの合図 <p>3. 一学期の行事について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 春の一日遠足、小運動会、宿泊学習など <p>4. 歓迎会をする。</p> <p>(1) 自己紹介の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ぼくは、〇〇です。〇年生です。〇〇から来ます。よろしくおねがいします。」 <p>(2) 出し物の練習をする。</p> <p>(3) 歓迎会の係の分担をする。</p> <p>(4) 歓迎会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 「仲よしさん」の紹介 歌、ゆうぎ <p>5. 教室の飾り付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 輪つなぎ、絵など 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい担任や友達、教室の移動等から進級したことを知らせるとともに、仲よしさんとの活動等で上級生としての態度を具体的に取り扱うようにする。 学級の友達だけでなく、下級生の名前も扱い、高学年としての自覚をもたせるようにする。 絵カードや写真、VTR等での一日の学習の流れを知らせることにより、学校生活に見通しがもてるようにする。 遠足や小運動会などの行事を知らせ、一学期の学校生活に期待感をもたせる。 新入生や新任の先生を迎え、早く仲よくなれるようにする会であることを知らせる。 出し物はこれまで学習したものなかで、みんなが取り組みやすいものを選ばせる。 司会、プログラム係等、できるだけ子どもに分担させて会を進行させるとともに、歌やゆうぎでは新入生、下級生に教えたり一緒にしたりして楽しく行わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人別写真 名前カード 記号シール 絵カード 写真 VTR 絵カード こよみ 花束 名前カード テーブルコーダー カセット プログラム 色紙、のり はさみ 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅰ-20 Ⅲ-17 生・交 Ⅰ-1 Ⅱ-1 2 生・決 Ⅰ-1 Ⅲ-Ⅱ 生・交 Ⅲ-1 2, 3 Ⅱ-10 図 Ⅰ-10 Ⅲ-13 	

単 元 名	春の一日遠足 (8)	目 標	○ 春の一日遠足に参加することをめざして、遠足の持ち物の取り扱いや集団行動の能力を高めるとともに、春の自然に関心をもたせるようにする。			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
1. 遠足について話し合う。 (1) 8ミリや写真を見る。 (2) 期日、目的地、遠足当日の日程等について話を聞く。 (3) 学習計画をたてる。 ○ 遠足までの日程 ○ 持ってくる物 ○ 練習すること 2. 遠足の準備や練習をする。 (1) 持ち物の記名調べをする。 (2) 持ち物の名前調べをする。 ○ 実物、絵カードと文字カードとの対応 (3) 持ち物の取り扱い方の練習をする。 ○ リュックサックの中身の整理 ○ 弁当箱の包み方、とき方 (4) 目的地の様子を知る。 ○ 絵地図、遊具、草花 4. 遠足ごっこをする。 5. 春の一日遠足に参加する。 ○ 決まりや注意の確認、草花 ○ 持ち物の整理、後始末 6. 反省をする。	○ 8ミリや写真、目的地に咲いている草花等を見せることにより、持ち物や活動の様子、約束事等を話し合わせる。 ○ 日程表作りの活動を通して、遠足当日の大まかな流れを知らせるとともにこれからの学習への意欲づけをおこなう。 ○ 持ち物の記名については、十分に確認し、整理する場所を決めて自分の物は自分で保管できるようにする。 ○ 持ち物の取り扱い方については教室の中だけでなく、校内の草原や築山などに出かけていき、遠足の雰囲気味わう中で学習できるようにする。 ○ 簡単なしおりを作らせることにより交通機関や春の草花等に関心をもたせる。 ○ 遠足当日の流れにそって、繰り返し練習させる。 ○ 学習したことを意識させながら参加させる。 ○ 仲よしさんの世話や手伝いもできるようにする。	・8ミリ ・写真 ・VTR ・春の草花 ・こよみ ・日程表 ・リュック サック ・水筒 ・弁当箱 ・はし ・はし入れ ・手ふき ・敷き物 ・ビニール袋 ・絵カード ・文字カード ・絵地図 ・しおり	・生・決 Ⅱ-4 8 Ⅲ-4 5 ・算・数 Ⅲ-7 ・生・基 Ⅱ-35 Ⅲ-35 ・国 Ⅰ-19 Ⅱ-12 Ⅲ-11 ・理 Ⅳ-23 ・生・自 Ⅰ-2 5 Ⅱ-1 4 ・生・公 Ⅲ-8 ・生・役 Ⅰ-1 Ⅱ-1			

単 元 名	の り も の (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乗り物調べや乗り物ごっこをしたり、実際に電車、バス、汽車などに乗ったりすることにより、乗り物の種類や用途、乗り降りの仕方、車内での態度がわかるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<ol style="list-style-type: none"> 乗り物について話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> 写真や8ミリを見る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ バス、汽車、飛行機など 学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 乗り物調べ ○ 乗り物の利用の仕方など 乗り物調べをする。 <ol style="list-style-type: none"> 乗り物を見学する。 種類別に分ける。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人を運ぶ（バス、電車） ○ 物を運ぶ（ダンプカー） ○ サイレン（救急車、消防車） ○ 海（フェリー、タンカー） ○ 空（飛行機、ヘリコプター） 乗り物を作って遊ぶ。 乗り物の利用の仕方を知る。 <ol style="list-style-type: none"> 乗り物ごっこをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 役割分担 利用の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 停留所、電停での待ち方 ○ 整理券の取り方 ○ 料金の払い方（定期券） ○ 降車ボタンの押し方など 乗り物（市電、バス、汽車）に乗る。 <ol style="list-style-type: none"> 日程を調べる。 乗り物に乗る。 反省をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の8ミリを見て、車窓からどんな乗り物が見えたか発表させる。 ○ 通学時に利用する乗り物を発表させたり、車内での様子を話し合わせたりして、乗り物学習の計画を立てさせる。 ○ 実際に見学に連れて行ったり、写真や8ミリを見せたりして調べさせる。 ○ どのような用途（役目）をもった車かについても取り扱う。 ex けが、病気の人を病院へ運ぶ。 ○ 絵カードと文字カードの対応、文字の練習をさせる。 ○ 運転手、乗客などの役割や切符の買い方、料金の払い方、交通道德などをもり込んでごっこ遊びをさせる。 ○ 停留所での待ち方や車内での態度などについて気づかせるために通学時の様子をとったVTRを利用する。 ○ 安全面に十分注意し、切符の買い方や乗り降りなど、できるだけひとりでさせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ 広幅用紙 ・ 油性ペン ・ 写真 ・ スライド ・ カセット ・ 絵カード ・ 文字カード ・ 画用紙 ・ 空箱 ・ 空かん ・ VTR ・ 写真 ・ 模擬バス ・ 模擬切符販売機 ・ 切符 ・ 貨幣 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 II-5 III-3 ・ 生・健 III-11 12 ・ 生・社 III-4 5 10 11 ・ 国 III-11 ・ 生・金 II-4 6 III-5 8 ・ 生・健 II-8 9 ・ 生・決 III-4 6 ・ 生・公 III-1 			

単 元 名	宿 泊 学 習 (1) (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴の仕方や寝具の取り扱いを中心に基本的な身辺処理が大まかにできるようにする。 ○ 教師や友達と一緒にすすんで食事を作ったり、お楽しみ会をしたりして学校に宿泊することができるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
<p>1. 宿泊学習について話し合う。</p> <p>(1) 8ミリで昨年の宿泊学習の様子を見る。</p> <p>(2) 学習計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日, 日程, 主な活動 ○ 学習計画表 <p>2. 宿泊の準備や練習をする。</p> <p>(1) 宿泊用具の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 用具名, 整理の仕方 <p>(2) 日程表を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な活動の時刻 <p>(3) 寝具の取扱い方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毛布, まくらの位置 ○ たたみ方 <p>(4) 入浴の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱, 入浴の順序 ○ 体の洗い方 <p>(5) 食事作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 買い物 ○ 調理 <p>(6) お楽しみ会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 花火, 金魚すくいなど <p>3. 校内に宿泊する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴(銭湯) ○ 食事づくり ○ お楽しみ会 など <p>4. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと ○ 今後がんばること 			<ul style="list-style-type: none"> ○ どんな活動をしたかを発表させ、宿泊への意欲を高める。 ○ しおり, 日程表などを示し、宿泊当日までにどんな学習をするか大まかな学習計画をたてさせる。 ○ 活動に必要な用具を絵・文字カードを使って準備させる。 ○ 日程表に時計の針の位置を記入させ、日程表を見て見通しをもてるようにする。 ○ 始末の仕方に重点を置き、順番がわかるように指導板や目印に工夫をする。 ○ 実態や課題となることを家庭と連絡をとり合って、順序や手だてを工夫し、一人ひとりに合わせて取り扱う。 ○ カレー, サラダなど子どもたちでできる献立を選ばせ、調理法も子どもの実態に合うように工夫し、役割を分担させる。 ○ 下級生の世話, 準備, 後始末にできるだけ参加させ、上級生としての役割を受け持たせる。 ○ 活動の様子を家庭へ知らせ、今後の指導に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ映写機 ・ 写真 ・ こよみ ・ しおり ・ 日程表 ・ 宿泊用具 ・ 文字カード ・ 時計 ・ ござ ・ 毛布 ・ 寝まき ・ ふろしき ・ 着替え ・ タオル ・ 石けん ・ 絵カード ・ 文字カード ・ V T R 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 Ⅲ - 1 2, 3 ・ 算 Ⅲ - 6 7 ・ 国 Ⅲ - 14 Ⅳ - 13 ・ 算 Ⅲ - 5 ・ 生・基 Ⅲ - 11 14, 15 21~29 35 手Ⅲ - 7 金Ⅲ - 2~5 7 ・ 音 Ⅱ - 7 ・ 生・基Ⅲ - 1~17 20~31 35~37 ・ 国 Ⅲ - 3 15, 16 	

単元名	夏の遊び (16)	目標	。水鉄砲、船などの簡単な遊具やおやつを工夫して作ることにより、夏の遊びを広げることができるようにする。			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 夏の行事や生活について話し合う。</p> <p>(1) 8ミリや写真を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水遊び ○ 七夕 ○ おやつ作り など <p>(2) 学習計画を立てる。</p> <p>2. 水遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水のかけ合い ・ 遊具 ○ もぐりっこ ・ 宝探し ○ 水鉄砲作り ・ とばしっこ ○ 船作り ・ おいかけっこ ○ シャボン玉作り ・ ストロー作り ・ シャボン玉液作り ○ 色水作り ・ 色つけ遊び <p>3. おやつを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ジュース ○ かき氷 ○ すいか割り <p>4. 夏休みの生活について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海・プール ○ 花火 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリや写真を見せ、今までに経験した行事や遊びについて発表させる。 ○ 実際に作った遊具などを見せて、自分たちで工夫して作ったものを使って遊ぶことを知らせ、学習計画を立てさせる。 ○ 水のかけ合いやもぐりっこは、水に慣れさせるために、十分させる。 ○ プールを使うことが多いので、プールの利用についても教える。 ○ シャンプーや食器洗いなどの容器を使って、簡単な水鉄砲や船を作らせ、とばしっこやおいかけっこをさせて遊ばせる。 ○ ストローを束にしたり、先に針金や網を付けたりして、大きさや形の違うストローを作る。 ○ できた色水に紙や布を浸したり、スタンプにしたりして遊ばせる。 ○ おやつ作りに必要な品物は買いにいかせ、自分たちで作ろうとする意欲を持たせる。 ○ 夏休みの過ごし方について、絵や写真を見せて、発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ 写真 ・ 学習計画表 ・ こよみ ・ 容器 ・ 板 ・ 基石 ・ おもちゃ ・ 容器 ・ ストロー ・ 石けん ・ 砂糖 ・ 花、葉 ・ 絵の具 ・ 紙、布 ・ 氷 ・ 果物 ・ すいか ・ こよみ ・ 絵 ・ 写真 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 I-3 II-2 5 III-3 4 ・ 生・遊 III-2 ・ 体 I-18 II-16 17 18 III-18 19 20 ・ 生・遊 III-8 10 12 ・ 生・自 I-8 ・ 生・基 III-1 ・ 国 III-2 			

単元名	楽しい二学期 (8)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの思い出を話し合ったり、作品の展示をしたりして夏休みの生活をふり返らせるとともに、二学期の行事について話を聞いたり、一日の学習の流れを確かめたりすることにより、二学期の生活への意欲を高める。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容
1. 夏休みの思い出を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 旅行、遊び、出来事 絵日記、生活表などを見て 夏休みの学習帳、採集物などを見て 2. 夏休みの作品を展示する。 <ul style="list-style-type: none"> かざりつけ <ul style="list-style-type: none"> 写真、絵日記、生活表、学習帳、採集物など 3. 「一日の学習の流れ」を確かめる。 <ul style="list-style-type: none"> 登校→更衣→係の仕事→委員会活動→1校時…→給食→清掃→5校時…→更衣→下校 チャイム、放送の合図 <ul style="list-style-type: none"> 始業、委員会活動、清掃 4. 二学期の行事について話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> 運動会、宿泊学習、修学旅行(隔年)、附養まつり、クリスマス子ども会、もちつき大会 行事暦の作成 5. 二学期のめあて <ul style="list-style-type: none"> がんばること 毎日続けること 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭から持ってこさせた写真等をもとに簡単な話をさせたり、絵をかかせたりする。 海水浴や花火など夏の生活を記録したスライドも準備しておく。 子どもたちに作品名や作者名等を書かせたり、展示するコーナーを決めさせたりして行わせる。 絵カードや写真等で一日の生活の流れを確かめさせることにより学校の生活に見通しがもてるようにする。 毎日の生活の中でも、チャイム等の合図に従って活動するように指導する。 昨年度の写真や8ミリ、VTRを見せ、二学期の学習への意欲を高める。 それぞれの行事の絵(ぬり絵)をかかせ、二学期の生活に大まかな見通しがもてるようにする。 短冊に書かせて展示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真 スライド 学習帳 採集物 油性ペン 名札カード セロファンテープ 絵カード 写真 写真 8ミリ VTR 画用紙 パス 油性ペン 短冊 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅱ-5 6 国 Ⅲ-3 16 生・自 Ⅱ-2 図 Ⅱ-10 Ⅲ-13 生・決 Ⅲ-1 2 図 Ⅲ-1 国 Ⅲ-4 	

単元名	運動会 (24)	目標			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容
<p>1. 運動会について話し合う。</p> <p>(1) VTRで昨年の運動会を見る。</p> <p>(2) 学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日, 日程調べ ○ 出場種目の確認など <p>2. 運動会の準備や練習をする。</p> <p>(1) 自分の組を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組分け <p>(2) かけっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 順位 ○ 賞状のもらい方 <p>(3) リズムをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体形づくり <p>(4) 団体競技をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 勝敗 ○ 仲間調べ <p>(5) 種目紹介をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 種目紹介者決め <p>(6) 得点発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 得点板のかけ方, 見方 <p>(7) 応援をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 呼び子やうちわの使い方 <p>(8) プログラムをつくる。</p> <p>(9) 案内状をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あて名書き ○ 色ぬり <p>(10) 全体練習に参加する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">運動会に参加する。</div> <p>3. 運動会の反省をする。</p> <p>(1) VTRを見る。</p> <p>(2) 楽しかったこと, がんばったことを発表する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ○ かけっこや綱引きをしたり, 集合・整列をしたりすることにより, 決まりを守って競技や演技, 集団行動ができるようにする。 ○ 運動会に必要な準備をすることができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ VTRを見せ, 種目に応じて必要な用具を発表させる。 ○ こよみを見て期日を調べたり, 出場種目の練習計画を立てたりさせる。 ○ 教師の指示により, 素早く行動できるようにさせたり, 友達と協力して活動させたりする。 ○ 繰り返し行うことにより, 見通しをもって活動できるようにする。 ○ 種目の内容については, できるだけ子どもの意見をとりあげるようにしていく。 ○ 一人ひとりに, それぞれ役割をもたせるようにし, 進んで活動できるようにする。 ○ 絵カードと文字カードのマッチングや文字の練習, ぬり絵をさせながら, 運動会に必要な準備をさせる。 ○ 下学年の子どもたちを決められた場所につれてきたり, 一緒に活動させたりして世話をすることができるようにする。 ○ かけっこの順番や優勝した組のことなどを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・こよみ ・計画表 ・運動会用具 ・賞状 ・メダル ・手具 ・カセットテープ ・得点板 ・絵カード ・文字カード ・案内状 ・ぬり絵 ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・交 Ⅱ-4 ・国 Ⅲ-3 ・算 Ⅲ-7 ・算 Ⅱ-2 ・生・決 Ⅲ-4 ・算 Ⅱ-4 ・生・遊 Ⅱ-5 ・生・遊 Ⅲ-7 ・生・役 Ⅲ-2 ・生・手 Ⅱ-7 ・算 Ⅲ-1 ・生・手 Ⅱ-7 ・生・交 Ⅲ-9 ・国 Ⅲ-15 ・国 Ⅱ-5

単元名	宿 泊 学 習 (Ⅱ) (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴の仕方や寝具の取り扱いを中心に基本的な身辺処理ができるようにする。 ○ 教師や友達と一緒に活動して学校に宿泊するなかで、集団の中で自分の役割がわかり、活動できるようにする。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容
<p>1. 宿泊学習について話し合う。</p> <p>(1) 8ミリで1学期の様子を見る。</p> <p>(2) 学習計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日程，練習すること，用具 <p>2. 宿泊の準備や練習をする。</p> <p>(1) 入浴の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴に必要な物の準備 ○ 衣服の着脱 ○ 入浴の順序 ○ 体の洗い方，洗髪の仕方 ○ タオルの使い方 <p>(2) 寝具の取り扱い方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 布団やシーツ，毛布の敷き方，たたみ方 ○ 運び方 <p>(3) おたのしみ会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャンドルファイヤーの流れ，自分の役割 ○ グループの出し物 <p>3. 校内に宿泊する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴，衣服の着脱 ○ 食事づくり ○ お楽しみ会 ○ 寝起き，寝具の取り扱いなど <p>4. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がんばったこと ○ リーダーとしての活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと，がんばったことをもとに，今回の宿泊へのめあてをもたせる。 ○ 下級生の手伝いや世話をさせるようにし，上級生としての意識をもたせる。 ○ 今回の課題の重点，手だてを家庭と連絡をとって設定し，歩調をそろえて指導に当たる。 ○ タオルや石けんの使い方では，握り方，力の入れ方などの練習に重点を置く。 ○ 持つ位置に目印をつけたり，たたむ順番がわかるように番号のシールをはったりして扱いやすいようにする。 ○ 点火や呼びかけなどの分担をさせ，流れにそって行動させる。 ○ 火の取り扱いには十分配慮させ，事故防止への関心をもたせる。 ○ 準備，後始末などに積極的に参加させる。 ○ 時計を見て次の活動を始めさせるようにする。 ○ 向上したことを認め，今後の課題については家庭と連絡をとって指導に当たる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ映画機 ・フィルム ・しおり ・日程表 ・宿泊用具 ・文字カード ・時計 ・指導板 ・布団一式 ・キャンドルファイヤー台 ・ろうそく ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ－3 ・算 Ⅲ－5 ～7 ・生・遊 Ⅲ－5 12 基Ⅲ－21～29 基Ⅲ－11，14 15 健Ⅲ－10 ・音 Ⅲ－4 ・生・基 Ⅲ－1 ～17 21～31 35～37 ・国 Ⅲ－3 15，16 	

単 元 名	修学旅行（隔年） （32）	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の期日や目的地，日程，交通機関の利用の仕方を知ったり，身辺処理や集団行動の練習をしたりすることにより，修学旅行で積極的に行動できるようにする。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容
<p>1. 修学旅行について話を聞く。</p> <p>(1) スライドや絵はがきを見る。</p> <p>(2) 期日，目的地，日程等について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 〇月〇日～〇月△日 ○ 目的地の様子 ○ 利用する交通機関など <p>(3) 学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な学習活動 <p>2. 修学旅行の準備や練習をする。</p> <p>(1) 持ち物の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の名前調べ ○ 記名確認 <p>(2) 持ち物の取り扱い方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の仕分け <p>(3) 寝具の取り扱い方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 布団の敷き方，たたみ方 <p>(4) 入浴の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱 ○ 洗髪など <p>(5) 見学の仕方や車中での過ごし方などの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見学地での行動 ○ 汽車やバスの利用の仕方 ○ 土産の買い方 ○ 旅館での行動など <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">修学旅行に参加する。</p> <p>3. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったことなど 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目的地の絵はがきを見せたり，大まかな日程等を知らせたりして修学旅行に対する期待感をもたせると同時に学習への意欲づけを行う。 ○ 期日，時刻等をもとに大まかな日程表を作成させるとともに，学習計画を立てさせることで，活動に対する見通しをもたせる。 ○ 自分の物と友達のを混同しないように，記名の確認を十分にさせる。 ○ 必要な物の出し入れがしやすいように，袋を準備して，持ち物を仕分けさせる。 ○ 寝具の取り扱い方や入浴の手順については，家庭とも連絡をとり，できるだけひとりですさせる。 ○ 日程表に従って，順おって活動させながら，見学地での行動の仕方や利用する交通機関等に対する意識を高める。 ○ 土産については，家庭で話し合わせて決めさせておく。 ○ 8ミリ（VTR）を利用し，旅行した場所などを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・絵はがき ・こよみ ・日程表 ・絵カード ・文字カード ・小黒板 ・旅行用バッグ ・ビニール袋 ・布団一式 ・入浴道具 ・模擬バス ・模擬切符 ・8ミリ ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ－1 ・算 Ⅲ－5 7 ・生・社 Ⅱ－10 ・生・決 Ⅱ－9 ・生・基 Ⅲ－37 12, 15 23, 24 25, 26 27, 35 ・生・公 Ⅲ－8 ・生・決 Ⅲ－4, 5, 6 ・生・金 Ⅱ－2, 4 ・生・交 Ⅲ－8 ・国 Ⅲ－3 	

単 元 名	ふようまつり (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と協力して、まつりに必要なものを作ったり、みこしパレード、お店屋さんごっこなどをしたりして、まつりを行うことができるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
1. まつりについて話し合う。 (1) 8ミリや写真を見る。 (2) 他の祭の見学をする。 ○ 品物 ○ 店の造り (3) 学習計画を立てる。 2. まつりの準備をする。 (1) 取り入れをする。 ○ さつま芋 ○ 二十日大根 など (2) みこし、うちわ、豆しぼり、のぼりを作る。 (3) みこしパレードをする。 (4) 出店で売る品物を作る。 (例) かりんとう、しんこ団子 (5) 引換券を作る。 (6) 出店を作る。 (7) お店屋さんごっこをする。 ○ 品物の並べ方 ○ ことばづかい (8) 案内状を作る。 (9) 会場を作る。 3. まつりをする。 4. まつりの反省をする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ まつりや取り入れなどでどんなことをしたか話し合わせる。 ○ 出店の並びや造りに着目させて、出店をどんなふうにするか考えさせる。 ○ 8ミリや写真、見学して分かったことなどから計画を立てさせる。 ○ 植えつけからさせ、作物が育っていく様子も適宜観察させる。 ○ みこしは、どんなものがいいか話し合わせ、作らせていく。 ○ リーダーとなってパレードができるように、役割を分担させる。 ○ 取り入れた作物を中心に調理させ、品物を作らせる。 ○ 品物の名前、絵、値段などを分担させ、低・中学年分も作らせる。 ○ 壁作り、メニュー作り、壁の模様つけなど交代でさせる。 ○ 係を代わって、お店屋さんの簡単なしくみを分からせる。 ○ 父母やお世話になっている人に向けてかかせる。 ○ 会場の飾り付けをさせる。 ○ できるところは、共同で後始末をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ ・写真 ・お金 ・暦 ・日程表 ・写真 ・移植ごて ・一輪車 ・色紙 ・竹 ・草花 ・太鼓など ・調理道具 ・色画用紙 ・筆記用具 ・ダンボール ・くぎ、金づちなど ・模擬店 ・色画用紙 ・水性ペン ・机、いす ・8ミリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ-1 ・生・役 Ⅰ-3 ・生・金 Ⅲ-1, 2 3 ・生・遊 Ⅲ-2 ・生・自 Ⅲ-2 ・図 Ⅲ-7 ・生・役 Ⅲ-1 ・生・遊 Ⅲ-1 ・図 Ⅲ-2 5 ・図 Ⅲ-10 ・生・遊 Ⅲ-5 ・生・金 Ⅲ-1, 2 3, 5 ・図 Ⅲ-8 ・国 Ⅲ-1 			

単 元 名	もうすぐお正月 (24)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ クリスマス子ども会をしたり、絵暦や年賀状作り、新年のあいさつなどを行ったりすることができるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 年末の行事や正月について話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 8ミリや写真を見る。 (2) 学習計画を立てる。 2. クリスマス子ども会をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 飾り作りや飾り付けをする。 (2) ケーキづくりをする。 (3) 案内状やプログラムを作る。 (4) クリスマス子ども会をする。 3. 絵暦を作る。 <ol style="list-style-type: none"> (1) どんな絵にするか話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 月ごと ○ 物語 (2) 絵や月日にかく。 (3) 印刷をする。 (4) 製本をする。 4. 年賀状を作る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつ ○ あて名 ○ 投かん 5. もちつき大会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ つき方 ○ まるめ方 6. 正月の過ごし方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつの仕方 「ことしもよろしく」 ○ お年玉の使い方 7. 教室の整理をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリや写真を見せ、年末の行事や正月の様子にどんなものがあるか話し合わせる。 ○ 話し合わせた内容をもとに、学習計画を立てさせる。 ○ ケーキのスポンジ台はあらかじめ準備しておき、飾りを工夫させる。 ○ 物語、行事、動物などから内容を決めさせ、絵が12こまにまとめられるように助言する。 ○ 子ども一人ひとりの能力に応じて分担を決めさせる。 ○ 印刷、製本など、教師や友達と協力して作るようにする。 ○ あいさつ文や自分の名前は、なぞったり、一人で書いたりさせる。 ○ あて名は子どものできる範囲で書かせる。 ○ 友達と協力して鏡もちを作らせたり、一人でもちをつかせたり、まるめさせたりする。 ○ 正月のあいさつができるように繰り返し練習させる。 ○ お年玉の使い方にも触れ、無駄使いしないように留意させる。 ○ 年のくれの大そうじと関連づけて、教室を整理させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ ・写真 ・クリスマスツリー ・飾り ・プログラム用紙 ・昨年作ったカレンダー ・絵本 ・行事表 ・インク ・パレン ・年賀状 ・うす ・きね ・もろぶた ・のし袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ-1 2, 3, 4 ・図 Ⅲ-8 Ⅱ-9 ・国 Ⅲ-15 ・図 Ⅲ-1 2, 3 ・生・社 Ⅲ-8 ・生・交 Ⅲ-9 ・国 Ⅲ-14 15, 17 ・生・交 Ⅲ-8 ・生・金 Ⅲ-1, 6 7 			

単元名	楽しい三学期 (8)	目標	<ul style="list-style-type: none"> 冬休みや正月の出来事を話し合ったり三学期の行事を聞いたりするとともに、新年子ども会で正月のごちそうを作って食べたり自分のめあてを発表したりすることにより、三学期の生活への意欲を高めるようにする。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
<ol style="list-style-type: none"> 冬休みの出来事を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> クリスマス、もちつき、初もうで、お年玉、年賀状など 「一日の学習の流れ」を確かめる。 <ul style="list-style-type: none"> 登校→更衣→係の仕事→委員会活動→1校時…→給食→清掃→5校時…→更衣→下校 チャイム、放送の合図 三学期の行事について話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> 持久走大会、節分子ども会、学習発表会、おわかれ会、卒業式など 行事暦の作成 新年子ども会をする。 <ol style="list-style-type: none"> 会場の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> テーブル、いすなど ごちそうをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 雑煮、なます、ぜんざい等 会食をする。 冬休みの出来事や今年のめあてを発表する。 歌ったりリズムをしたりする。 後始末をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体物（餅、お年玉袋など）や写真、スライド等をもとに簡単な話をさせたり、絵をかかせたりする。 絵カードや写真等で一日の生活の流れを確かめさせることにより学校の生活に見通しがもてるようにする。 チャイムや放送の合図に従って活動させるようにする。 昨年度の写真や8ミリ、VTRを見せ、三学期の学習への意欲を高める。 それぞれの行事の絵（ぬり絵）をかかせ、三学期の生活に大まかな見通しがもてるようにする。 小学部全員の参加のもと鏡開き等の行事とも併せて行い正月の雰囲気味わわせる。 調理については安全面に十分注意し、子どものできる範囲のことをさせる。 写真や絵、短冊に書いたものをもとに発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 餅 お年玉袋 写真 絵カード スライド 絵カード 写真 カセット 写真 8ミリ VTR 画用紙 パス テーブル いす 調理材料 調理用具 冬休みの生活表 写真 カセット 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅱ-5 6 国 Ⅲ-3 16 生・決 Ⅲ-1 2 国 Ⅲ-1 家 Ⅳ-12 生・基 Ⅲ-1 ~6 生・役 Ⅲ-1 3 国 Ⅲ-3 			

単元名	冬の遊び (8)	目 標	。 たこあげや焼きいも，すごろく，トランプなどの冬の遊びを広げることができるようにする。			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関連内容		
<p>1. 冬の遊びについて，8ミリやスライドを見て話し合う。</p> <p>(1) いろいろな遊びを発表する。</p> <p>(2) どんな遊びをするか，学習計画をたてる。</p> <p>2. いろいろな遊びをする。</p> <p>(1) たこあげをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵だこ，字だこ <p>(2) わらべ歌遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かごめかごめ ○ とおりゃんせ ○ 花いちもんめ など <p>(3) かるたとりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文字がるた，絵がるた作り ○ かるた取り競争 <p>(4) すごろく遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ さいころ作り ○ 人間すごろく など <p>(5) トランプ遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カード合わせ ○ 数字ならべ など <p>(6) 焼きいもをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ たき火 ○ 焼きいもの作り方 ○ 後始末 <p>3. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ おもしろかったこと ○ 家でしてみたい遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 吐く息の白さや，服装の変化，暖房装置などにも気づかせる。 ○ 高くあがった方がよいことを知らせ，競争やゲームなどもとり入れ楽しく遊べるようにする。 ○ 友達や教師と一緒に，繰り返して行うことにより，遊びのルールを守って，わらべ歌遊びができるようにする。 ○ 実態に応じて，見本絵を準備する。 ○ 得点や勝ち負けにも関心を持たせる。 ○ 子どもたちが実際に動いて行うすごろくもとり入れる。 ○ 市販のトランプだけでなく，子どもたちの好きな絵をとり入れ，わかりやすいトランプを工夫する。 ○ 子どもたちの手で，落ち葉や枯れ枝集めをさせる。 ○ 水や土をかけて，火が消えたことを確認させる。 ○ いろいろな遊びの反省をもとに友達同士や，家庭でもやってみたいという気持ちをもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ ・スライド ・夏服 ・広幅用紙 ・自作のたこ ・カセットテープ ・レコード ・厚紙 ・絵 ・フェルトペン ・さいころ ・トランプ ・枯葉 ・枯枝 ・いも・水 ・アルミハク ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・自 Ⅱ-7 ・国 Ⅲ-2 3, 4 ・生・遊 Ⅲ-1 ・生・自 Ⅲ-10 ・音 Ⅱ-7 ・生・遊 Ⅲ-5 7, 8 ・国 Ⅱ-14 15, 17 ・算 Ⅱ-2 4, 5 Ⅲ-1 ・図 Ⅲ-2 ・生・健 Ⅲ-10 ・生・自 Ⅱ-7 ・国 Ⅱ-2 5, 6 			

単元名	学習発表会 (32)	目標			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容
<p>1. 学習発表会について話し合う。</p> <p>(1) VTRで昨年の発表会をみる。</p> <p>(2) 学習計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日、日程 ○ 出し物 <p>2. 出し物の練習や準備をする。</p> <p>(1) 劇や曲目などについて話し合う。</p> <p>(2) 配役や分担について話し合う。</p> <p>(3) 練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場面ごとに ○ 表現法を工夫しながら ○ 全体をとおして ○ ステージで <p>(4) 小道具を作る。</p> <p>(5) 背景画を作る。</p> <p>(6) 衣装をつけて練習する。</p> <p>3. プログラムや案内状を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵、なぞり書き、視写など <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">学習発表会に参加する。</div> <p>4. 反省をする。</p> <p>(1) VTRを見る。</p> <p>(2) 楽しかったことやがんばったことを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ リズム遊びや簡単な劇などの出し物の練習をすることにより、人前ではずかしがらずに表現できるようにする。 ○ 友達と協力して、小道具や背景画などの準備をすることができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の出し物名や配役などを発表させ、学習への意欲を高める。 ○ 子どもたちの話し合いの中で、やりたいものを発表させたり、日ごろの様子から教師が選んだ出し物のいくつかを発表させたりする。 ○ 絵やペープサート、指人形などを利用して、ミニ劇を見せることにより、あらすじの理解を深める。 ○ 配役の絵や文字をかいたカードや、せりふカードなどを提示して、自分の出番やせりふが、わかるようにする。 ○ せりふの長さや言葉、身体表現は、子どもの実態により考慮する。 ○ 小道具や背景画作りでは、色ぬりをしたり、折り紙を切ったりなど、できるだけ子どもたちの手で行えるように工夫する。 ○ 家族や日ごろお世話になっている事務、給食の人たちに、プログラムや案内状を作って渡すことにより、人前で発表する意欲を高める。 ○ それぞれの子どもが頑張ったことを賞賛し、成就感をもたせる。 ○ 他の学級・学部のおもしろい発表についての話し合いもさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・写真 ・広巾用紙 ・カセットテープ ・レコード ・絵、ペープサート ・指人形など ・配役、せりふカード ・小道具 ・背景画 ・衣装 ・フェルトペン ・封筒 ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅱ-2 Ⅲ-1 3, 4 ・国 Ⅱ-9 Ⅲ-7 ・音 Ⅱ-6 Ⅲ-5 6, 8 12, 13 14, 15 ・図 Ⅱ-2 10 Ⅲ-2 7, 8 ・生・遊 Ⅲ-1 8 ・国 Ⅲ-15 ・図 Ⅲ-2 ・生・交 Ⅲ-9 ・生・役 Ⅲ-2 ・国 Ⅲ-1 3, 4 		

単 元 名	もうすぐお別れ (16)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリや写真などを見て6年間の成長を振り返ることにより、父母や教師に感謝の気持ちをもたせるとともに、お別れ会や卒業式を通して卒業する喜びや進学する期待感をもたせるようにする。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. 卒業式について話し合う。</p> <p>(1) 卒業することについて話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業式 もうすぐ中学生 <p>(2) 学習計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> お別れ会、卒業式の期日、日程、練習内容 <p>2. 6年間の振り返る。</p> <p>(1) 8ミリ映画や写真を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学式、遠足、運動会など <p>(2) 成長の跡を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学の様子、身体の成長、学習の作品 など <p>3. お別れ会をする。</p> <p>(1) お礼のことばの練習をする。</p> <p>(2) プレゼントをつくる。</p> <p>(3) 案内状をつくる。</p> <p>(4) お別れ会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> お礼のことば うた、リズム <p>4. 卒業式の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 別れのことば、式歌 返事、証書のもらい方、礼 <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">卒業式に参加する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の卒業式の様子を見せたり、卒業生の中学部での様子を話し合わせたりすることで、卒業や進学について理解を助ける。 ○ 準備や練習する内容、心がまえ、学習の日程などについて計画をたてさせる。 ○ 入学時からの8ミリなどでそれぞれ成長していることに気づかせる。 ○ 6年間の担任を思い出させたり、父母に世話してもらったことを話し合わせたりすることで、感謝の気持ちをもたせる。 ○ 両親やお世話になった人へ案内状やプレゼントをつくり、感謝の気持ちをあらわせるようにする。 ○ 厳粛な雰囲気の中で式の流れをわからせるとともに、ひとりで行動ができるように、証書のもらい方を中心に個別的に指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・8ミリ ・写真 ・文集「たけのこ」 ・身体図 ・文字カード ・紙粘土 ・絵の具 ・VTR ・文字カード 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ-3 4 ・生・交 Ⅲ-5 ・算 Ⅲ-6 7 ・生・交 Ⅲ-5 ・図 Ⅲ-13 ・国 Ⅲ-14 15, 18 ・図 Ⅲ-4 ・音 Ⅲ-4 ・生・決 Ⅲ-4 ・音 Ⅲ-12 ~15 		

単元名	中学生になって (14)	目標	<ul style="list-style-type: none"> 入学の喜びや中学生としての自覚を持たせるとともに、学校のようすや学級のきまりを知らせ、集団生活に慣れさせることにより、明るく楽しい学校生活が送れるようにする。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
<p>1. 中学部での生活のし方について知る。</p> <p>(1) 自己紹介をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の名前、家の所在地、通学の方法 質問 <p>(2) 座席、棚、靴箱を確認する。</p> <p>(3) 学校や学部の生活のあらましを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝（帰り）の会、日課表、更衣、連絡帳、時間割、学習内容、日直、タイムカード <p>(4) めあてを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級の目標、個人の目標 <p>2. 学校内めぐりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別教室等をまわり、その使い方を知る。 <p>3. 歓迎会に参加する。</p> <p>(1) 歓迎会について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時、場所、方法 <p>(2) 発表の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介、レクリエーション、お礼のことば <p>(3) 歓迎会に参加する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 楽しい雰囲気、より多くのことを引き出せるようにする。友だちあてゲームなどで、親睦感を深める。教師の名前も覚えさせる。 中学部における生活の流れを具体的に意識づけることができるように、絵や写真を用いた日課表を準備しておく。学習グループ編成についても指導する。 生徒の実態に合ったものになるように配慮する。 特別教室には、その部屋で使われる用具等が準備されていることをわからせ、その教室の目的を考えさせる。 歓迎会の内容を知らせ、上級生の名前を紹介しておく。 生徒の実態に即したあいさつのし方を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 名札 目かくし布 スライド 生活のしおり 日課表 タイムカード 色画用紙 校内配置図 スライド カセットテープ 	<ul style="list-style-type: none"> 生・交 III-2 国 IV-5 生・基 II-35 生・決 III-2 算 IV-8 国 III-5 国 IV-8 生・交 III-2 		

単元名	新しい学年 (14)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 進級の喜びを味わわせ、中学部2年生、3年生としての自覚をもたせ、協力して学級づくりをさせるとともに、新入生を暖かく迎えようとする態度を育てる。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. 新しい学年、学級について話し合う。</p> <p>(1) 新しい先生や友だちの名前を覚える。</p> <p>(2) 進級の喜びや希望を話し合う。</p> <p>(3) 自分の靴箱、座席、棚に名前をはる。</p> <p>(4) 学年、学級のきまりの話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日直、朝(帰り)の会、更衣、校時表、連絡帳、時間割、タイムカード <p>(5) めあてをきめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級の目標、個人の目標 <p>2. 歓迎会をする。</p> <p>(1) 歓迎会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時、場所、対象 <p>(2) 歓迎会の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 係分担、出し物練習、歓迎のあいさつ、招待状、プログラム <p>(3) 歓迎会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 校外における歓迎会(雨の時は校内) 	<ul style="list-style-type: none"> 新入生の名前だけでなく、新任の教師の名前と顔を一致させるとともに全校の教師の名前も確認する。 学校生活の流れを、話し合いの中で再確認させ、掲示物はなるべく生徒に書かせ、絵や写真等も利用する。 前年度の子どもの実態の資料をもとに、教師の方である程度の方角づけを行う。 生徒自身が入学した頃の事を思い出させながら、生徒の考えを生かし、なるべく自主的に活動させ、一年生を迎える雰囲気高める。 のどかな春の雰囲気の中で、進級の喜びを親子共々味わわせるため、校外における歓迎会を実施できるようにつとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライド 写真 名札 時間割 色画用紙 タイムカード 前年度の担任の資料 スライド 広巾用紙 カセットテープ 	<ul style="list-style-type: none"> 国 Ⅳ-5 6, 8 Ⅱ-6 生・基 Ⅲ-35 国 Ⅲ-14 15 算 Ⅳ-8 国 Ⅲ-15 生・役 Ⅲ-4 			

単 元 名	バスや電車の利用 (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 停留所の名称や料金表の見方, それに関する金銭の扱い方などを学習したり, 実際に公共交通機関に乗ったりして, それを利用する能力と態度を育てる。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 公共交通機関について話し合う。</p> <p>(1) 交通機関の種類について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ バス (各社) ○ 市電 <p>(2) 交通機関の路線について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 路線名 ○ 停留所 (電停) 名 <p>(3) 交通機関の利用について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用の実態 ○ 生徒一人ひとりの課題 <p>2. 交通機関利用に必要な事を知る。</p> <p>(1) 停留所のみ方や料金表の見方を練習する。</p> <p>(2) 車内におけるエチケットを調べる。</p> <p>(3) 定期券の使い方や料金のはらい方を知る。</p> <p>3. 実際に交通機関を利用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教師と ○ 友だちと ○ ひとりで <p>4. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通機関の中で行ったこと ○ 活動しているときの気持ち ○ 今後の生活への活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共交通機関とそうでない交通機関の区別をしっかりとつけさせ今後の学習の焦点を意識づけていく。 ○ 生徒が登下校に利用している路線名や停留所名を導き出し, それらの種類の多いこと, ひいては便利であることに気づかせていく。 ○ 課題設定にあたっては, 家庭と連携をとり, 個に応じた達成可能なものを導いていく。 ○ 生徒一人ひとりの課題や能力に応じた場の設定に工夫をこらし, 臨場感を出すように努める。 ○ 安全面の指導も合わせて十分に行う。 ○ 事前の計画を緻密に立て, また家庭との連絡もしっかり行ない, 成就感をもって生徒一人ひとりの自信を深めさせるようにする。 ○ 臨場感あふれる教具を準備し, 動作を伴わせながら発表を行わせ教師は資料をもとに意欲づけを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・のりものカード ・路線図 ・停留所名のカード ・交通利用の実態表 ・定期券 ・模擬料金表 ・硬貨 ・スクールバス ・模擬料金箱 ・硬貨 ・身分証明書 ・模擬のバス, 電車 ・硬貨 ・定期券 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・社 Ⅱ - 10 ・生・社 Ⅱ - 4 ・数 Ⅱ - 6 ・生・社 Ⅰ - 4 5 Ⅱ - 11 12 ・生・公 Ⅲ - 2 ・生・金 Ⅱ - 4 Ⅲ - 4 5 ・国 Ⅱ - 5 Ⅲ - 3 ・生・金 Ⅱ - 4 			

単 元 名	宿 泊 学 習 (42)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊学習を通して日常生活に必要な掃除、洗濯、寝具の扱い方やかんたんな調理等の技能を高め、自発的な生活態度を育てるとともに、集団の一員として共に活動する喜びを味わわせる。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 宿泊学習について話し合い、学習計画をたてる。</p> <p>(1) 昨年の宿泊学習を思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やVTRの視聴 <p>(2) 今年の宿泊学習の計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所や期日 ○ 活動内容 ○ 日程表づくり ○ 班編成と班名 <p>2. 校内宿泊学習について話し合い学習計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動内容 ○ 日程表づくり ○ 準備するもの ○ 係分担 <p>3. 校内宿泊学習の練習と準備をする。</p> <p>(1) 掃除の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ほうきの使い方 ○ 掃除機の使い方 ○ ぞうきんがけ ○ 整理整頓 <p>(2) 洗濯をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機械洗い ○ 手洗い <p>(3) 寝具の扱い方を練習する。</p> <p>(4) かんたんな調理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ごはんたき ○ サラダづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ VTR、写真を視聴して、宿泊学習のイメージを具体的に持たせ意欲を高める。 ○ 生徒の生活経験や、能力、興味関心などの実態を把握・分析して活動内容を組む。 ○ 課題意識を高め、学習への見通しを持たせる。 ○ 日常生活場面をふりかえらせ、活動への意欲を持たせる。 ○ 係分担は各活動での責任者決め程度にとどめ、実際活動の中で必要に応じて割り当てる。 ○ 一人では活動できない生徒も集団の中で楽しく練習、参加できるようにする。 ○ ちりは色紙等を使い隅々まで気付いて掃除ができるように手だてをする。 ○ 衣類、タオル、ハンカチ、靴等を洗わせる。 ○ インスタント食品を利用し、かんたんでどこでもできる調理をさせ、日常生活に役立つようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・写真 ・カレンダー ・地図 ・清掃用具 ・掃除機 ・洗濯機 ・たらい ・寝具 ・食品表 ・お金 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・交 Ⅲ－5 ・国 Ⅲ－14 ・数 Ⅲ－1 7 ・国 Ⅲ－3 ・数 Ⅲ－5 ・生・役 Ⅲ－4 ・生・基 Ⅲ－35 ・生・手 Ⅲ－5 ・職・家 Ⅳ－3 			

主な学習活動・内容	留 意 点	準 備	関連内容
(5) レクリエーションについて話し合い、練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 係分担 ○ レクリエーションの練習 4. 校内宿泊学習をする。 5. 校内宿泊学習の反省をする。 6. 校外宿泊学習について話し合い学習計画をたてる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動内容 ○ 日程表づくり ○ 準備するもの ○ 係分担 7. 校外宿泊学習の練習と準備をする。 (1) 炊事練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 御飯の炊き方 ○ こんろの使い方 ○ インスタント食品の作り方 ○ 缶類の開け方など (2) レクリエーションについて話し合い、練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜の集い ○ キャンプファイヤーの意義・練習 ○ 係分担 (3) 出発の用意をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の準備・点検 ○ 買い物など 8. 校外宿泊学習をする。 9. 反省をする。 (1) 用具の後始末をする。 (2) 反省会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ VTR視聴 ○ 発表 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容についてはリズム、ゲームなど動きを伴うものや集団でできるものを話し合わせ、友だちとのかかわりをもたせる。 ○ 校外宿泊への楽しみを持たせ、活動への意欲を高める。 ○ 家庭へのアンケート結果をもとに実態を把握し、日常生活に必要な技能を高め、簡単な食事ができるようにする。 ○ 係分担を決め、模擬練習を通して活動全体をイメージ化できるようにする。 ○ 準備するものについては、もれないように点検表で確認させる。 ○ 宿泊学習の経験を思い出させながら学習や作業をすすめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テープ ・写真 ・スライド ・地図 ・電気釜 ・こんろ ・ポット ・栓抜き ・トーチ ・テープ ・点検表 ・VTR 	<ul style="list-style-type: none"> ・音 Ⅱ-14 Ⅳ-6 ・生・決 Ⅲ-4 ・社 Ⅳ-30 ・職 Ⅳ-12 21 ・家 Ⅳ-18 ・生・役 Ⅲ-2 ・音 Ⅱ-14 Ⅳ-6 ・生・決 Ⅲ-4

単元名	運動会 (28)	目標	。練習や諸準備を通して運動会への見通しや意欲を持たせ、最後まで積極的に参加しようとする態度を育てる。			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 運動会について話し合い、学習計画を立てる。</p> <p>(1) 昨年の運動会を思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ VTR, スライド視聴 <p>(2) 今年の運動会の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日程 ○ 種目 ○ 練習計画 <p>2. 運動会の練習や準備をする。</p> <p>(1) 組分けや係などを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応援係, 種目説明係等 <p>(2) ポスターや案内状を書く。</p> <p>(3) 用具作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 万国旗づくり ○ 応援旗 ○ 演技用小道具 <p>(4) 練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全体練習 ○ 学部練習 ○ 応援練習 ○ 予行練習 <p>(5) 会場づくりをする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>運動会に参加する。</p> </div> <p>3. 反省をする。</p> <p>(1) 用具の後始末をする。</p> <p>(2) 競技や係の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ VTR視聴 ○ 写真の整理 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 視聴覚教材で運動会のイメージを具体的に持たせ、誰がどんなことをしたか話し合わせる。 ○ カードや運動会の計画表を作らせ、運動会の意欲を高める。 ○ 立候補や推薦制を採用し、生徒の活発な活動の展開を図る。 ○ 制作活動や応援練習は生徒中心の活動にし、自主的に活動できるよう配慮する。 ○ よい運動会をするには練習や当日までの諸準備の大切さを理解させる。 ○ みんなが力を合わせ、最後までがんばることの大切さを理解させる。 ○ グループで責任を持たせる。 ○ 出場した種目, 係の仕事のようすを反省させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・写真 ・昨年のプログラム ・カレンダー ・運動会計画書 ・編成表 ・カード ・運動会で使用する用具 ・昨年の案内状やポスター ・万国旗 ・カセット ・ストップウォッチ ・VTR ・写真 ・計画表 ・プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 IV-4 ・数 III-7 ・生・役 III-2 ・美 III-5 8 ・体 III-1 2, 13 15, 25 ・国 III-14 ・数 III-1 ・生・役 III-2 ・体 IV-13 ・生・役 III-4 ・国 III-3 	

単元名	わたしたちと食事 (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食事の大切さを知ったり、簡単な炊事を行ったりすることにより、食生活への関心を高めるとともに安全に気をつけながら調理などに取りくもうとする態度を養う。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容
<p>1. 食事について話し合う。</p> <p>(1) 好きな献立を話し合う。</p> <p>(2) スライド(わたしたちと食事)を見る。</p> <p>(3) 食物の栄養について調べる。</p> <p>2. 簡単な炊事をする。</p> <p>(1) 献立について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目玉焼, 野菜いため等 <p>(2) 買物をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 買う物のメモ <p>(3) 作り方について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 説明書(図)読み <p>(4) 調理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調理の準備 ○ 調理器具・用具の扱い方 <ul style="list-style-type: none"> ・ こんろ, 包丁 ○ 調理 <ul style="list-style-type: none"> ・ インスタント食品等 ・ コーヒー, お茶の入れ方 ○ 調理の後始末 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗いや、ふきんの使い方 <p>(5) 会食をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 食事作法 <ul style="list-style-type: none"> ・ はしの握り方, 三角食べ <p>3. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養不足による病気などスライドを見せて、栄養が不足すると病気にかかりやすいことをわからせる。 ○ 子どもの身近にある給食献立表をもとに説明し、食事の重要性を感じとらせる。 ○ 献立の内容は、大人の力を借りなくてもできるもの、そして身近なものからということで考えさせる。 ○ 領収書やレシートをきちんと持ってこさせる。 ○ 難しい漢字、語句は教師が説明する。 ○ こんろや包丁の使い方は十分気をつけさせるよう配慮する。 ○ ガスの元栓は、使った後必ず閉めるように習慣化させる。 ○ 一度に入れる茶葉の分量をよく理解させる。 ○ 洗いや、ふき方の基本動作をしっかり身につけるようにさせる。 ○ 学校で学習したことが、家庭でも生かされるよう意欲づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライド ・ 給食献立表 ・ 栄養表 ・ お金 ・ メモ用紙 ・ 説明書 ・ 調理用具 ・ 材料 ・ こんろ ・ 食器類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・基 Ⅲ - 3 5 ・ 生・金 Ⅱ - 1 ・ 国 Ⅳ - 12 ・ 生・健 Ⅲ - 10 ・ 家 Ⅳ - 16 17, 20 21 ・ 生・基 Ⅱ - 4 Ⅲ - 4 ・ 家 Ⅳ - 10 	

単 元 名	修学旅行（隔年） （14）	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 旅行地のようすを調べたり，集団行動のあり方を学習したりすることを通して，旅行への意欲を高めるとともに，交通機関の利用や団体行動等の生活経験を広める。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. 修学旅行について話し合う。</p> <p>(1) 今までの修学旅行を思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校（部）の修学旅行 中学部の修学旅行 <p>(2) 今年の修学旅行の計画を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ねらい 期日 見学地 コース <p>2. 修学旅行の事前学習をする。</p> <p>(1) 見学先のようすや交通経路について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所や利用する交通機関等 <p>(2) 旅行中のマナーを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> バスや汽車の使い方 集合，整列の仕方 ホテルでの過ごし方 <p>(3) 班編成や係分担を決める。</p> <p>(4) 旅行のしおりづくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見学地名記入 絵はがきやパンフレット切り貼り <p>(5) 出発前の諸注意を聞く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 修学旅行に参加する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 視聴覚教材を利用し，旅行に対して期待感を持たせるとともに旅行への雰囲気をもりあげるようにする。 現地のパンフレット（色刷り）を準備し見学先の概要や交通等についてわからせ，旅行への関心を高めさせる。 楽しい旅行にするためには，きまりを守ることの大切さを強調し，集団行動の価値をわからせる。 一人ひとりが喜んで活動できるような場面を設定し，自分で作成できた喜びを味わわせるような作業を取り入れる。 持ち物の点検や土産購入計画については家庭と連携を密にし，万全を期する。 	<ul style="list-style-type: none"> スライド 写真 しおり パンフレット 絵はがき パンフレット 白地図 	<ul style="list-style-type: none"> 国 II-5 III-3 国 III-1 数 III-7 社 IV-29 生・決 I-7 II-7 III-4 美 II-10 国 III-1 			
<p>3. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しかったことの発表 集団行動や係等の反省 思い出の絵 お礼の手紙 	<ul style="list-style-type: none"> 言語活動の劣る生徒には，教師用しおりを見せ場所を指示させる。 国語や美術の学習と関連づけ，絵や文を完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 画用紙 作文用紙 	<ul style="list-style-type: none"> 国 II-5 美 IV-1 国 IV-16 			

単元名	わたしたちと仕事 (21)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 職場や商店街の見学をしたり、先輩たちの仕事のようすを参観したりして、働くことへの興味・関心を高め、校内・校外において実際に働くことに対する心がまえをもたせ、与えられた仕事をやりとげようとする態度を養う。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 今年の勤労体験学習について調べる。</p> <p>(1) 昨年の学習を思い出し、今年の計画について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> スライド視聴 勤労体験学習地について 学習の計画 <p>(2) 職場見学をする。</p> <p>2. いろいろな仕事調べをする。</p> <p>(1) 家の仕事を発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 父や母の仕事しらべ <p>(2) 近くの街を見学し、いろいろな仕事を探す。</p> <ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケット見学 商店街の見学 <p>3. 高等部の作業学習のようすを参観する。</p> <p>(1) 高等部の先生の話聞く。</p> <p>(2) 高等部の作業学習のようすを参観する。</p> <p>(3) 感想を発表し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>校内・校外において、実際に勤労体験学習をする。</p> </div> <p>4. 附養祭りに参加する。</p> <p>5. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 昨年見学したところや勤労体験学習の時のスライド、写真等を利用し、興味・関心を高める。 3年生が体験する学習地を見学させ意欲化を図るとともに、下級生の興味・関心を高めるのに役立つ。 仕事の種類や仕事をしている人のようすを中心に見学させ、仕事に対する関心を高めさせる。 うまく調整を図り、先輩と一緒に作業する場面を設定できるように努める。 3年は校外、1～2年は校内で学習させる。(作業学習に算定) 祭りに要する諸作業は、校内における勤労学習の中に位置づけ、計画的に実施する。 模擬店で、自分たちの製品を売ることを通して、生産の喜びを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライド 写真 絵カード 作業衣 材料 諸材料 諸用具 	<ul style="list-style-type: none"> 職 Ⅳ-27 社 Ⅳ-21 Ⅳ-23 生・社 Ⅱ-2 生・社 Ⅱ-3 Ⅲ-1 職 Ⅳ-36 職 Ⅳ-29 生・手 Ⅱ-7 生・金 Ⅱ-4 			

単 元 名	年 の く れ (21)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年末の家庭や街のようすを見たり、クリスマスやもちつきなどの行事を経験したりすることにより、年の暮れの生活への関心を高める。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<ol style="list-style-type: none"> 1年間を振り返り、いろいろなできごとについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校、家庭のできごと 年の暮れのようすや行事について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歳末大売出し ○ クリスマス ○ もちつき ○ すすはらい 暮れの街の見学をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 商店街の様子をみる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ かざりつけ、流れる音楽 (2) クリスマスプレゼントを買う。 クリスマス会をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) クリスマス会の計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所や日程 ○ プログラム内容や係分担 (2) クリスマス会の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ レクリエーションの練習 ○ ツリー、かざり、ケーキ、案内状、会場づくり (3) クリスマス会をする。 もちつきをする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) もちつきをし、鏡もちを作る。 (2) 会食をする。 (3) 鏡もちをかざる。 大そうじをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 教室、窓の掃除 ○ 廊下、更衣室の掃除 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校のできごとについては、行事のVTRや写真を用い、想起させる。 ○ テレビ放送のVTRやチラシ広告などを利用して、年末の様子や行事に気づかせる。 ○ 商店街の人々の様子やかざりつけなどから年の暮れの雰囲気を感じとらせる。 ○ 計画はできるだけ生徒の意見や考えが取り入れられるようにする。 ○ できるだけ自分たちで製作できる企画に助言し、共同作業を通して完成させていくようにする。 ○ 案内状は校内だけでなく教育実習生や父母など多くの方々に参加してもらえるように工夫させる。 ○ 鏡もちの由来について知らせ、年始行事の鏡びらきとの関連を図る。 ○ 年の暮れの掃除と関連づけて実施し、家庭でも手伝いができることに気づかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルバム ・VTR ・VTR ・チラシ ・お金 ・レコード ・テープ ・写真 ・ツリー ・色画用紙 ・ケーキセット ・もち米 ・蒸し器 ・もちつき器 ・うらじろ ・掃除用具 ・掃除機 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・社 Ⅱ-9 ・生・社 Ⅱ-8 ・国 Ⅲ-3 ・生・金 Ⅲ-3 ・美 Ⅲ-8 ・国 Ⅲ-15 ・家 Ⅳ-23 24 			

単元名	新しい年 (21)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 鏡びらき・書き初め会やお年玉や年賀状調べ等を通して、新春の恒例行事への関心を高め、今年の抱負に対する実現への心がまえを持たせるとともに、実際場面における金銭や手紙などの処理ができ、生活に役立てようとする態度を養う。 	
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容
<p>1. 新しい年について話し合う。</p> <p>(1) 年名についてしらべる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 昭和××年 西暦××××年 干支(えと) <p>(2) 新年の希望や抱負を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年のため 学級のため <p>2. 新春の行事をする。</p> <p>(1) 鏡びらきをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 由来やもち割り ぜんざい会 <p>(2) 書き初め会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 席書会と展示 <p>3. お年玉や年賀状について話し合う。</p> <p>(1) お年玉調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 金額 使い方 <p>(2) 年賀状を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 枚数しらべ お年玉くじしらべ お年玉くじの当選はがきの処理 <p>(3) 郵便局へ行く</p> <ul style="list-style-type: none"> 景品の交換 お年玉の貯金 <p>4. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 暦や諸資料の絵や数字をもとに調べさせ、数字を読むことへの関心を高める。 3学期の主な行事や上学年への進級を知らせ、新年の見通しやそれぞれの自覚をもたせる。 暮れのもちつきで作った鏡もちであることを知らせ、身近な行事への関心を高めさせる。 冬休みの作品も合わせて展示し、新春にふさわしい設営に努め、学級設営に対する関心を高めさせる。 家庭との連絡をとり、もらった合計額に関する情報を記録しておく。 当選した年賀はがきは、家庭と連絡をとりあい、なるべく多く持参させる。 景品の交換や預金のための窓口との応対を実際に体験させ、金融機関の利用に対する興味・関心を高めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> カレンダー 鏡もち ぜんざいの材料 筆や用紙 墨汁 模擬貨幣 お年玉くじ当選表 はがき お年玉 通帳 	<ul style="list-style-type: none"> 国 IV-6 家 IV-10 IV-13 IV-17 国 V-24 数 V-1 数 II-5 数 IV-1 生・公 III-6 家 IV-43 	

単 元 名	学 習 発 表 会 (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 学習発表会にすすんで参加し表現力をのばすとともに、自分の役割・分担を知り、責任を果たせるようにする。 		
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容	
<p>1. 学習発表会について話し合う。</p> <p>(1) 昨年の学習発表会の思い出を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真, V T R等 <p>(2) 今年の学習発表会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 期日, 日程 発表内容 <p>2. 係や役を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 出演種目の係や役 運営面での係 <p>3. 発表会の練習や準備をする。</p> <p>(1) 演技の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 劇, リズム等 <p>(2) 準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大道具, 小道具 衣装等 <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">学習発表会に参加する。</p> <p>4. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 写真やV T R等を見せることによって、学習発表会への参加意欲を喚起する。 昨年の経験を自由に発表させ、一人ひとりの取り組みが大事であることを認識させる。 生徒自身の希望も取り入れるが生徒の能力や適性も考えて役を決めるよう配慮する。 国語や音楽などの教科学習との関連を考えながら有機的に取り扱っていく。 自分たちで準備できるものは、できるだけ自分たちで行い、大道具や小道具、衣装などで雰囲気盛り上げる。 1年間の学習のまとめとして一人ひとりの力が十分発揮できるようにする。 V T Rをもとに、うまくできたところなどを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真 V T R カレンダー — V T R 	<ul style="list-style-type: none"> 国 III - 1 2 国 IV - 1 国 III - 7 音 III - 6 11 IV - 11 12, 15 社 IV - 6 図 I ・ 美 III - 8 国 III - 1 2 国 IV - 1 		

単 元 名	もうすぐ進級 (21)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 思い出テープ作りやアルバム作りを通して1年間の反省とまとめをし、新しい学年への喜びと希望を持たせるとともに卒業する友を心から祝福しようという気持ちを育てる。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<p>1. 1年間の思い出について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事 ○ 楽しかったこと、おもしろかったこと <p>2. 思い出テープ作りをする。</p> <p>(1) 思い出テープの内容について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各人の思い出 <p>(2) 思い出テープを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 吹きこみ内容の選定 ○ 練習 ○ 吹きこみ <p>3. お別れ会をする。</p> <p>(1) 準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会の内容 ○ 役割分担 ○ 会場設営 <p>(2) お別れ会をする。</p> <p>4. アルバム作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真の整理 ○ 写真はり <p>5. 卒業式の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全体練習, 学部練習 <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">卒業式に参加する。</p> <p>6. 新学年度の準備をする。</p> <p>(1) 教室内外の整理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ そうじ, 作品等の整理 <p>(2) 進級の抱負を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ スライドや写真等を通して、おおまかに1年間の行事を思い出させる。同時に、3年生との別れの近いことも知らせる。 ○ 卒業生へのはなむけへの意味も込められていることを知らせる。 ○ 国語との関連をはかる。 ○ 題材の選定は生徒の自由な発想に任せるが、連絡帳やこれまでの学習等、ヒントとなる資料を広く求めたい。 ○ 計画から準備、会の運営まで全て1, 2年生の手でやることを十分意識づける。 ○ 生徒の適性を生かして役割が分担できるよう配慮する。 ○ それぞれの写真について、その時の思い出を話しながら楽しんで作業ができるようにする。 ○ 礼のしかた、いすのすわり方などを中心に練習させ、卒業生への祝福の気持ちをもたせる。 ○ 作品等の整理をさせながら、1年間のがんばりを確かめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・テープ ・録音機器 ・連絡帳 ・写真 ・アルバム ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 III-2 4 ・国 III-9 ・社 IV-6 ・職 IV-18 ・家 IV-22 23 			

単 元 名	もうすぐ卒業 (14)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 思い出テープ作りやアルバム作りを通して3年間の反省とまとめをし、卒業の意義を認識するとともに、両親や友達などへ感謝の気持ちを持つことができるようにする。 	
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容
<ol style="list-style-type: none"> 1. 中学部3年間の思い出について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事 ○ 楽しかったこと、おもしろかったこと 2. 思い出テープ作りをする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 思い出テープの内容について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各人の思い出 (2) 思い出テープを作る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 吹きこみ内容の選定 ○ 練習 ○ 吹きこみ 3. アルバム作りをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真の整理 ○ 写真はり ○ 寄せ書き 4. お別れ会に参加する。 5. 卒業式の準備をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 式への参加の仕方を知り、練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 礼や返事の仕方 ○ いすのすわり方 ○ 証書のもらい方 (2) 身の回りの整理をする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-top: 10px;">卒業式に参加する。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事について大まかに思い出させ、卒業の日の近づきつつあることやその意義について知らせる。 ○ 題材の選定は、できるだけ生徒に任せる。 ○ 国語との関連をはかる。 ○ 1, 2年生と協力してテープを作らせる。 ○ 写真の順番やレイアウトなど、できるだけ生徒の手で行わせる。 ○ それぞれの写真についての思い出も話させ、楽しんで作業ができるようにする。 ○ 下級生に十分感謝の気持ちを表すように配慮する。 ○ 礼や返事の仕方など基本的なことは繰り返して練習させる。 ○ 別れであると同時に新しい出発であることも知らせ、卒業後の進路に希望を持たせる。 ○ 身の回りの整理を計画的に行わせ卒業式への心構えを十分にさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー ・テープ ・録音機器 ・写真 ・アルバム 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 III-24 ・図 III-9 ・職 IV-5 ・職 IV-18 ・家 IV-22 <p style="text-align: right;">23</p>	

単元名	楽しい学校 (16)	目標			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容
1. 高等部の生活のし方を調べる。			<ul style="list-style-type: none"> ○ 高等部へ入学した喜びを味わせるとともに、高等部の生徒としての自覚をもって積極的に行動できるようにする。 ○ 学校のまわりの様子がわかり、すすんで環境を整えることができるようにする。 		
(1) 学部生活のあらましを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ タイムカード ○ あいさつの仕方 ○ 日課表や時間割 ○ 朝の会や帰りの会 ○ 朝の自主活動 ○ 高等部生になった決意 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい生活のあらましを具体例を通してわからせ、高等部生活へのめやすをもたせる。 ○ 朝の会や帰りの会などの話し合い活動では、「思ったことや考えたことを進んで話す」「友だちの発言を笑わない」約束を決め、協力し合う雰囲気をつくる。 ○ 教科学習や作業学習における班編成について知らせる。 ○ 衣服の着脱や持ち物などの個人別実態を把握し、日常生活指導と関連させて衣服をきちんとたんで収納するように習慣づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・VTR ・タイムカード ・日課表 ・作文用紙 ・学級名簿 ・班編成表 ・個人持ち物 ・歓迎会計画書 ・招待状 ・テープレコーダー ・個人記録簿 ・カセット 	<ul style="list-style-type: none"> ・数 V-5 6 IV-7 8 ・国 V-4 5, 7 8 ・社 V-1 5 ・生 7-3-2 ・国 III-17 ・生・基 III-35 ・生・手 III-2 ・数 III-10 ・数 III-7 ・社 V-6 IV-5 ・生・交 III-1, 2 II-1 ・国 IV-7 III-17
2. 歓迎会に参加する。					
(1) 歓迎会について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時, 場所, 方法 ○ 学級での準備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 係, レクリエーション, お礼の言葉 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 上級生と連絡をとり合って歓迎会の計画について調べさせ、必要な準備や参加のし方を工夫してすすんで歓迎会に参加する意欲をひき出す。 ○ 全員で協力する出し物や個人の特技披露などで楽しく、親しみをもって上級生に接する方法を工夫させる。 ○ 家族状況記録簿等を用意して、生年月日, 年齢, 家族状況が正確に言えるように確認する。 		
(2) 練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己紹介のし方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名, 生年月日, 住所と通学路, 家族構成, 趣味や特技 					

主な学習活動・内容	留意点	準備	関連内容
<p>○ 出し物の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌, かくし芸など <p>(3) 歓迎会に参加する。</p> <p>3. 学級の組織をつくる。</p> <p>(1) 学級の係や当番を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な係や当番 ○ 当番活動のすすめ方 ○ 係の選出方法 ○ 仕事の分担 <p>(2) 目標について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級の目標と決まり ○ 自分の目標 ○ 希望や抱負 <p>4. 学部生徒会に参加する。</p> <p>(1) 学部生徒会について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学部生徒会の意義 ○ 役員や委員と仕事内容 <p>(2) 役員の選び方を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 立会演説会 ○ 選挙の仕方と投票 <p>5. 環境を整える。</p> <p>(1) 学校とまわりの様子を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の位置と周辺の様子 ○ 通学路, 友達の家 <p>(2) 学級園の手入れをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 植物の育ち方 ○ 学級園の整備 ○ 木市見学, 買い物 ○ 草花の植え付け 	<p>○ 出し物は, 特定の生徒に偏ることがないように全員で体全体を思いきり使うなど, 活動そのものに強い興味をひくものを用意する。</p> <p>○ 一人一役を通して, 一人ひとりの活動の場を設定したり, 気の合う友だちと組んで活動したりして相互に励まし認め合う雰囲気配慮する。</p> <p>○ 目標は, 実行可能で生徒の具体的な行動となるように表現する。</p> <p>○ 高校生になった自覚や抱負を能力に応じて作文につづらせる。</p> <p>○ 学部生徒会の組織は, できるだけ学級会や児童生徒会との関連を図る。</p> <p>○ 委員会活動は, 日常活動として発展させる。</p> <p>○ 身近な選挙についての新聞切りぬきや公報等で選挙への興味をひき出し, 積極的に取り組ませる。</p> <p>○ 市内白地図や学校周辺の絵地図など能力に応じて工夫し, 野外観察を通して事物の位置関係をとらえさせる。</p> <p>○ スライドやTPなどによって植物の育ち方をわからせ, 季節の特徴をとらえさせる。</p>	<p>・上級生の係分担表</p> <p>・広用紙</p> <p>・セロテープ</p> <p>・目標カード</p> <p>・作文用紙</p> <p>・前年の組織表</p> <p>・新聞切りぬき</p> <p>・ポスター用紙</p> <p>・タスキ</p> <p>・市内地図</p> <p>・市内地図</p> <p>・生徒一覧表</p> <p>・スライド</p> <p>・TP</p> <p>・草花図鑑</p>	<p>・生・役 Ⅲ-1, 3 4</p> <p>・生・決 Ⅲ-3</p> <p>・社 V-5 6 Ⅳ-6 11</p> <p>・社 V-5 11, 12</p> <p>・国 V-7</p> <p>・社 V-13 35</p> <p>・国 V-6</p> <p>・生・社 Ⅱ-4</p> <p>・社 Ⅳ-27 29, 30, 35</p> <p>Ⅴ-30</p> <p>・理 V-23</p> <p>・生・自 Ⅲ-2 7</p>

単元名	新しい学年 (16)	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暖かい心をもって新入生を迎え、上級生としての自覚をもつとともに、学部を中心となつていろいろなことを自主的に推進しようとする態度を養う。 			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 進級した抱負について話し合う。</p> <p>(1) 前年度の思い出を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心に残る行事 ○ がんばったこと <p>(2) 新学年への見通しをたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今年の主な行事 ○ 進級にあたっての決意 ○ 上級生としての役割 <p>2. 歓迎会をする。</p> <p>(1) 歓迎会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新入生や新しい先生の名前 ○ 歓迎会の計画と内容 ○ 仕事の分担 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物 ・ 調理 ・ 会場設営 ・ 司会など <p>(2) 歓迎会の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出し物の練習 ○ 高等部を紹介する内容 ○ 新入生を迎える言葉 ○ プログラム ○ 招待状書きと配布 ○ 会場設営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 名札 ・ 装飾 ・ 座席 <p>(3) 歓迎会を開く</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当日の準備 ○ 会の進行 <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつ ・ 歓迎の言 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度に取り組んだ自主活動などで継続できた活動を認め合つて年間活動への動機づけを図る。 ○ 上級生になったことを喜び合い進級の決意を作文にまとめさせて年度末反省に活用する。 ○ 上級生としてのあり方を班ごとにまとめて発表させる。 ○ 下級生を歓迎する装飾やポスターづくりなどを通して、上級生と下級生の温かい心の交流がもてるようにする。 ○ 生徒の経験に応じて、自分たちで計画を立ててやってみようとする姿を励ましてやる。 ○ 各グループのできばえを励まし自信をもって積極的に計画を推進するよう勇気づける。 ○ 全員で分担して招待状や名札を書かせ、新入生への親しみをもたせる。 ○ 一人ひとりの能力や個性を十分生かした役割の分担により、生徒の持ち味を生かして活動の喜びを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライド ・ VTR ・ 写真 ・ 年間行事予定表 ・ 作文用紙 ・ カード ・ 新入生名簿 ・ 紙テープ ・ 色紙 ・ 油性ペン ・ セロテープ ・ 絵の具 ・ 名札立て ・ 広用紙 ・ レコード ・ カセット 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-4 7 ・ 数 IV-2 III-7 ・ 国 IV-6 ・ 生・役 III-4 ・ 社 IV-6 ・ 音 IV-8 ・ 美 III-8 IV-8 ・ 社 V-6 ・ 生・役 III-1 ・ 国 V-5 	

主な学習活動・内容	留意点	準備	関連内容
<p>葉 ・ レクリエーション</p> <p>○ 後始末</p> <p>3. 学級の組織をつくる。</p> <p>(1) 学級の係や当番を決める。</p> <p>○ 必要な係と仕事内容</p> <p>○ 係の選出方法</p> <p>○ 当番活動のすすめ方</p> <p>○ 仕事と分担, 分担表</p> <p>(2) 目標について話し合う。</p> <p>○ 自主的な生活態度</p> <p>○ 学級の目標と決まり</p> <p>○ 自分の目標</p> <p>4. 学部生徒会を改選する。</p> <p>(1) 学部生徒会について話し合う。</p> <p>○ 学部生徒会の意義</p> <p>○ 役員や委員と仕事内容</p> <p>(2) 役員を選ぶ。</p> <p>○ 立会演説会</p> <p>○ 役員選挙</p> <p>5. 環境を整える。</p> <p>(1) 学級の整備をする。</p> <p>○ 美化の工夫</p> <p>○ 掲示や展示の仕方</p> <p>○ 諸道具の活用と整頓</p> <p>(2) 学級園の手入れをする。</p> <p>○ 学級園の配当と整備</p> <p>○ 植物の様子</p> <p>○ 木市見学, 買い物</p> <p>○ 草花の植え付け</p>	<p>○ 前年度の係活動の経験を生かして話し合わせ, 生徒の希望にそって必要な係を決めさせる。</p> <p>○ 役割の分担と交代の仕方についてもふれる。</p> <p>○ 日常生活指導との関連を図り分担の仕事に責任をもたせる。</p> <p>○ 一人ひとりの良い点を認め合い自信をつけるとともに, 生徒自身でできることに目を向けさせ, 目標をたてさせる。</p> <p>○ できるだけ全員が何かの役割を担うように配慮して, 生徒の自治的活動意欲を高める。</p> <p>○ リーダーとして活動するためには, 友達に協力と理解を求めることが大事であることをわからせる。</p> <p>○ 日常の環境整備の状態について具体的な問題点や原因などを調べさせ, 環境整備に関心をもたせる。</p> <p>○ すすんでできたことには, 結果のいかんを問わず勇気づけ, 励まし合う雰囲気をつくる。</p> <p>○ 花園の管理は日常の係活動として定着させる。</p>	<p>・前年度の係分担表</p> <p>・広用紙</p> <p>・前年度設営物</p> <p>・学部指導の重点</p> <p>・前年度組織表</p> <p>・ポスター用紙</p> <p>・タスキ</p> <p>・投票用紙</p> <p>・油性ペン</p> <p>・色テープ</p> <p>・画用紙</p> <p>・植物図鑑</p> <p>・草花標本</p>	<p>・国 V-6</p> <p>・職 V-1</p> <p>24</p> <p>・生・役</p> <p>Ⅲ-4</p> <p>・社 V-11</p> <p>・生・決</p> <p>Ⅲ-3</p> <p>・国 V-6</p> <p>・社 V-13</p> <p>・生・手</p> <p>Ⅲ-2</p> <p>5, 6</p> <p>・家 V-23</p> <p>24, 26</p> <p>・理 IV-23</p> <p>・生・自</p> <p>Ⅲ-2</p> <p>・生・金</p> <p>Ⅲ-3</p>

単元名	修学旅行 (隔年) (20)	目標			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容
	<p>1. 修学旅行について話し合う。</p> <p>(1) これまでの遠足や修学旅行について話し合う。</p> <p>(2) 修学旅行の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的 ・ 目的地 ・ 期間 ・ 日程 ・ 見学コースなど <p>2. 学習の計画を立てる。</p> <p>(1) 必要な準備や練習について話し合う。</p> <p>(2) 修学旅行までの日程を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料作り ・ 諸準備 <p>3. 修学旅行の準備をする。</p> <p>(1) しおりを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷と製本 <p>(2) 目的地の様子を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然 ・ 文化 ・ 産業など <p>(3) 目的地までの交通機関を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 位置 ・ 距離 ・ 乗り物 ・ 経路など <p>(4) 班編成と役割を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宿舎での部屋割 ○ 見学コースの班分け ○ 仕事内容と役割 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな地方の産業や文化などに関心をもたせ、見通しをもって、楽しく修学旅行に参加しようとする態度を養う。 ○ 身の諸問題をすすんで処理する態度や好ましい集団行動の仕方を身につけさせ、社会生活に適応する力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ VTRやスライドなどを通して学習したことを思い出させ、旅行への関心をもたせる。 ○ 地図やパンフレット、日程表などを準備し、計画を大まかに理解させる。 ○ 具体物や写真などを提示して、準備や練習の必要なことに気づかせる。 ○ 暦やこれまでのしおりを利用して、当日までの日程を立てさせる。 ○ しおりは適宜記入する欄や切り貼りする欄を工夫する。 ○ 絵はがきや特産物などを準備して、目的地の様子を調べさせる。 ○ 能力に応じて旅行ガイドブックや白地図を用意する。 ○ 生活場面と見学場面における班を編成し、互いの関連を図る。 ○ 役割分担に当たっては、一人一役を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ スライド ・ 写真集 ・ 地図 ・ パンフレット ・ 日程表 ・ 写真 ・ 旅行用品 ・ 暦 ・ しおり ・ 広用紙 ・ しおり ・ 歌曲集 ・ はさみ ・ のり ・ 絵はがき ・ 旅行ガイドブック ・ 白地図 ・ マジック ・ 地図帳 ・ しおり ・ 筆記用具 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・交 Ⅲ-5 ・ 国 V-4 ・ 国 Ⅲ-13 ・ 数 Ⅳ-8 ・ 数 Ⅳ-7 ・ 数 V-5 ・ 社 Ⅳ-6 ・ 国 Ⅳ-6 ・ 社 V-6 ・ 数 V-5 ・ 国 V-3 ・ 職 V-24 ・ 音 Ⅳ-16 ・ 社 Ⅳ-30 ・ 生・社 Ⅲ-5 ・ 理 V-20 ・ 数 V-6 ・ 社 V-32 ・ 国 Ⅲ-13 ・ 社 V-5 ・ 社 V-8 ・ 職 Ⅳ-24 ・ 国 Ⅳ-17

主な学習活動・内容	留 意 点	準 備	関連内容
(5) 準備するものについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 共同で準備するもの ○ 個人で準備するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共用するものは係活動を中心に して調べさせる。 ○ しおりのチェックカードを基に して、班や個人ごとに準備するも のを調べさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック カード 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 III-13 ・職 V-3 ・国 IV-5
(6) 準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の点検 ○ 集団行動 ○ レクリエーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 車中 ・ 宿舍 ○ 買い物の練習 ○ 非常時の避難の仕方 ○ 注意事項の確認 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 10px 0;"> 修学旅行に行く。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ チェックカードを基に持ち物の 数量や記名の有無を点検させる。 ○ スクールバスを使ったり、模擬 の場所を設定したりして、車内や 宿舍での過ごし方などを練習させ る。 ○ 事前に家庭と連絡をとり、みや げ品や数などを調べ、計画的な買 物ができるようにさせる。 ○ 校内の標識や標識カードを使っ て、避難経路の見方など具体的な 練習を行う。 ○ 班や係の活動を計画的に取り入 れて、事前の学習が生かされるよ うにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物 ・チェック カード ・スクール バス ・歌曲集 ・金銭出納 帳 ・しおり ・標識カー ド 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・基 III-37 ・家 V-23 ・社 V-9 ・生・安 III-11 ・音 II-14 ・家 IV-42 V-42 ・生・安 III-17 ・職 V-14 ・国 V-8
4. 修学旅行の反省をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 思い出を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵 ・ 作文 (2) 金銭の収支決算をする。 (3) 反省点を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 係や班の反省会 ・ 全体の反省会 (4) 写真を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見学地のスタンプや入場券など を整理させて思い出をまとめさせ、 他教科との関連を図りながら、絵 や作文にして発表させる。 ○ しおりの中にお金の出し入れを 記入する欄を設けておく。 ○ 旅行で体験したことが生活に生 かされるように、反省させる。 ○ 写真コーナーなどを設け、校内 の人々にも旅行の様子を知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入場券 ・広用紙 ・絵の具 ・作文用紙 ・しおり ・電卓 ・記録帳 ・写真展示 板・写真 	<ul style="list-style-type: none"> ・美 V-1 ・国 IV-15 ・国 V-22 ・家 IV-42 ・数 V-2 ・国 V-4 ・国 V-6 ・美 V-15

単元名	はたらく生活 (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊学習や、職場実習を通して、自主的態度や協力する態度を養うとともに、自分の将来へ目を向けさせる。 ○ 働くことの意義をわからせ、仕事を最後までやり通す態度を身につけさせる。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. いろいろな仕事を調べる。</p> <p>(1) 家庭の仕事を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 両親の仕事 ○ 兄や姉の仕事 ○ 身近な人々の仕事 <p>(2) 身のまわりの仕事を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な仕事 ○ 似た仕事の分類 <p>(3) 働く意義を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 収入 ○ 家庭や社会での役割 ○ 社会への貢献 <p>(4) 自分がしてみたい仕事を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での手伝い ○ 将来の職業 <p>2. 校内実習の計画について調べる。</p> <p>(1) 今までの経験を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いつ ○ どんなこと <p>(2) 実習の目的や意義を調べる。</p> <p>(3) 今年の実習計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年間実習計画 ・ 回数 ・ 時期 ほか ○ 6月の校内実習計画 <p>(4) 仕事分担をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 班編成 ○ 仕事分担 <p>(5) 実習の心得について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 態度（協力する態度） （積極的な態度） （最後まで働く態度） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭内の仕事を観察させ、それぞれが役割を持っていることに気づかせ、さらに社会における分業に目を向けさせる。 ○ 分類の過程で家庭生活と関係する社会のしくみについて知らせる（家庭－魚屋－漁業） ○ 両親が働くことと、自分の生活との関係について考えさせる。 ○ 一人ひとりに、手伝いカードを書かせ、各家庭で貼らせて手伝いの習慣化を図る。 ○ 昨年度のスライドや8ミリなどで実習への興味を引き出す ○ 意義や目的を常に目にふれるところに掲示して意識化を図る。 ○ 今年度の実習については、時期や回数などを知らせ年間の見通しを持たせる。 ○ 実習内容や宿泊については記入欄を工夫してプリントしておく。 ○ 実習内容を考慮して班編成する。 ○ 全員が気をつけることについて実習内容をもとに、生徒たちなりに考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ TP ・ 社会科掛 図 ・ カード ・ スライド ・ カード ・ スライド ・ 8ミリ ・ 年間行事 計画 ・ 実習計画 書 ・ 短冊黒板 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家 Ⅳ－34 35 ・ 生・社 Ⅱ－2 ・ 国 Ⅳ－4 ・ 生・社 Ⅲ－1 ・ 社 Ⅳ－24 25 Ⅴ－23 25 ・ 国 Ⅲ－3 ・ 家 Ⅳ－34 Ⅴ－35 ・ 国 Ⅳ－4 Ⅴ－4 ・ 数 Ⅲ－6 7 ・ 国 Ⅱ－14 ・ 職 Ⅳ－1 Ⅴ－1 ・ 国 Ⅲ－4 Ⅳ－19 			

主な学習活動・内容	留 意 点	準 備	関連内容
<ul style="list-style-type: none"> ○ 休憩時間の過ごし方 ○ 言葉使い (6) 実習の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 日誌の書き方 ○ 作業服の着脱 ○ あいさつや返事の仕方など 3. 校内宿泊について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 校内宿泊の計画を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 ○ 日程 ○ 内容 (2) 必要な仕事を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 食事の献立 ○ 班編成とリーダー選出 ○ レクリエーションの計画と練習 4. 校内宿泊の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 係と役割分担をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 食料品の買出し ○ 食器の準備 ○ 部屋割 ○ 必要な係など (2) 必要なものをそろえる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭で準備するもの ○ 学校で準備するもの <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>校内実習をする。</p> <p>校内宿泊をする。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 5. 校内実習，校内宿泊の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 使った道具の後始末をする。 (2) 反省会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと ○ がんばったこと ○ 注意されたこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活と関連づけて考えさせる。 ○ 具体場面を設定したり，他教科領域との関連を図ったりしてすすめる。 ○ 宿泊に必要な食事の準備や後始末などできるだけ自分たちですすめさせる。 ○ 日程表や献立など，できるだけ生徒の手で作成させる。 ○ 生徒の意見や希望をいかしながらすすめる。 ○ 班ごとに分担したり，実態に即して一人一役を割り当てたりして活動させる。 ○ 必要な品物の数や記名の有無などをチェックリストで調べさせる。 ○ 作業態度や時間など実際の職場に近い状態で実習させる。 ○ 班ごと，または全体で校内実習の意義などについて討議する機会を設ける。 ○ 道具の準備をした生徒を中心に全員で始末させる。 ○ 口頭で発表させたり，絵や作文で発表させたりして職場実習への興味関心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌 ・作業服 ・スライド ・8ミリ ・広用紙 ・分担表 ・チェックリスト ・原稿用紙 ・画用紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・社 IV-1 ・国 IV-5 9, 16 V-20 ・社 IV-1 3, 5 ・職 IV-24 ・家 IV-5 V-16 ・国 IV-3 ・音 IV-7 8 ・家 IV-13 V-5 17 ・家 IV-22 ・数 III-10 ・家 IV-22 V-23 24 ・国 IV-4 V-4

主な学習活動・内容	留意点	準備	関連内容
<p>6. 職場実習について話し合う。</p> <p>(1) 体験発表会をする。</p> <p>(2) 計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 ○ 期間 ○ 実習 職場 ○ 実習内容など <p>(3) 実習職場の所在地を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅から職場までの道順 ○ 利用する交通機関 <p>7. 実習の準備や練習をする。</p> <p>(1) 必要な練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日誌の書き方 ○ 作業服 の着脱 ○ あいさつや返事 ○ 電話のかけ方など <p>(2) 通勤練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用する交通機関 ○ 道 順 ○ 危険場所の確認など <p>(3) 実習壮行会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実習先 ○ 実習目標 ○ 仕事内容など <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>実習壮行会に参加する。 職場実習をする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ よくできたこと、がんばったことなどを中心に発表させ、1年生の実習に対する興味関心を高めさせる。 ○ 絵地図や市内地図を使って自宅や学校からの道順を調べさせる。 ○ 路線名や乗り換え場所などは、家庭と連絡を取っておく。 ○ 校内実習での事を参考にしながら、他教科・領域との関連を図ってすすめる。 ○ 模擬の電話や公衆電話を利用して自宅や学校、会社へかけさせる。 ○ 出勤時間に合わせて、保護者同伴や生徒だけの練習をさせる。 ○ 紹介事項を大きく書かせたり、一人ひとりに決意を述べさせたりして実習への意欲を高める。 ○ 家庭や職場との連絡を密にして個別指導をすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・8ミリ ・市内地図 ・絵地図 ・実習日誌 ・作業服 ・模擬電話 ・時刻表 ・身分証明書 ・四ツ切画用紙 ・マジック ・実習日誌 ・実習職場一覧表 ・原稿用紙 ・画用紙 ・封筒 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅳ－4 5 Ⅴ－4 ・数 Ⅱ－7 ・社 Ⅳ－27 29 Ⅴ－30 ・国 Ⅳ－11 ・国 Ⅲ－16 ・社 Ⅳ－3 Ⅴ－1 ・国 Ⅳ－9 ・数 Ⅳ－7 ・職 Ⅳ－27 Ⅴ－22 ・国 Ⅲ－8
<p>8. 職場実習の反省をする。</p> <p>(1) 実習報告会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がんばったこと ○ ほめ られたこと ○ 注意された ことなど <p>(2) 印象に残ったことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵 ○ 作文 <p>(3) 職場へのお礼を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 手紙の書き方 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実習日誌をもとにして発表する内容をまとめさせる。 ○ 全員に共通することを拾いあげ今後の課題を設定させる。 ○ 他教科・領域と関連を図ってすすめる。 ○ 職場での様子を書いた作文や絵も一緒に送らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌 ・実習職場一覧表 ・原稿用紙 ・画用紙 ・封筒 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅴ－4 ・国 Ⅳ－15 Ⅴ－18 ・美 Ⅳ－1 ・国 Ⅳ－16

単元名	臨海学校 (20)	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然と親しむ共同生活を通して、互いに心を触れ合わせ、豊かな人間関係を育てる。 ○ 互いに仕事を分担したり、協力したりして物事を成し遂げる喜びを味わわせ、自主的な活動ができるようにする。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
<p>1. 臨海学校について話し合う。</p> <p>(1) 臨海学校の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日時 ○ 場所 ○ 目的 ○ 日程 等 <p>(2) 学習の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な練習や準備 ○ 臨海学校までの日程 <p>(3) しおりを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷 ○ 製本 <p>2. 臨海学校周辺地の特色を調べる。</p> <p>(1) 目的地までの交通機関を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 位置 ○ 経路 ○ 乗り物 ○ 距離 等 <p>(2) 目的地の様子を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然 ○ 産業 ○ 特産物 ほか <p>3. 臨海学校の生活について話し合う。</p> <p>(1) 班編成をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テント班 ○ 活動班 <p>(2) 約束や心得を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車中の態度 ○ 集団行動 ○ キャンプ地の生活 ほか <p>(3) 必要な仕事を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事内容や係 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度のVTRやスライド等の様子を思い出させて意欲を高めたり、学習の大まかな計画を立てやすくしたりする。 ○ 暦や前年のしおり等を参考にし、当日までの日程を計画させる。 ○ しおりは、生徒自身が記入したり、切り貼りしたりなどできるように工夫しておく。 ○ しおりをもとにして学習をすすめさせる。 ○ 地図や白地図などを準備し、能力に応じた活動をさせる。 ○ 実地踏査のVTRや観光パンフレット、特産物等を準備してイメージを明確にさせる。 ○ 話し合った内容は、しおりに記入させる。 ○ 生徒の希望を取り入れながら編成するが、テント班と活動班とは互いの関連を図るようにする。 ○ これまでのいろいろな行事における約束や行動をもとにして決めさせる。 ○ 臨海学校での日程表に沿って調べさせ、しおりに記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・スライド ・暦 ・広用紙 ・原稿 ・用紙 ・クロステープ ・地図 ・パンフレット ・特産物 ・VTR ・しおり 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 III-3 ・数 III-5 6, 7 ・社 IV-6 ・職 IV-29 ・数 IV-1 ・社 IV-29 V-3 ・社 IV-28 V-34 ・社 IV-5 V-5 ・国 IV-17 ・社 IV-9 V-9 ・国 III-15 IV-5 ・社 V-5 			

主な学習活動・内容	留意点	準備	関連内容
<p>○ 役割分担</p> <p>4. 準備や練習をする。</p> <p>(1) 健康状態を調べる。</p> <p>○ 体温 ○ 食欲 ○ 便通</p> <p>○ 睡眠時間など</p> <p>(2) 自分の持ち物を調べる。</p> <p>○ 衣類 ○ 洗面用具</p> <p>○ 水泳道具ほか</p> <p>(3) 共同で使う用具類をそろえる。</p> <p>○ テント ○ 炊飯用具</p> <p>○ 救急薬品ほか</p> <p>(4) テント設営を練習する。</p> <p>○ 部品確認 ○ 設営ほか</p> <p>(5) キャンプファイヤーの練習をする。</p> <p>○ 係分担 ○ 迎え火</p> <p>○ 送り火 ○ レクリエーションほか</p> <p>(6) 食事の献立を調べる。</p> <p>○ 献立表 ○ 買い物</p> <p>(7) 荷造りをする。</p> <p>○ 食料品 ○ レクリエーション用具 ○ 食器類ほか</p> <p>5. 臨海学校に行く。</p> <p>○ 水泳 ○ 炊飯 ○ キャンプファイヤー ほか</p> <p>6. 臨海学校の後始末や反省をする。</p> <p>(1) 使った用具類の後始末をする。</p> <p>(2) 反省会をする。</p> <p>○ 楽しかったこと</p> <p>○ 仕事の反省</p>	<p>○ 活動班ごとに分担させ、各班では全員に一人一役を割り当てる。</p> <p>○ 家庭と連絡を取り合って行く。</p> <p>○ 一人ひとりの健康カードを作り継続して調べさせる。</p> <p>○ 必要な品物や数、記名の有無などをチェックリストで調べさせる。</p> <p>○ それぞれの用具は、活動班ごとに分担してそろえさせる。</p> <p>○ テント班ごとに、部品の確認をしてから設営させる。</p> <p>○ 上級生はこれまでの経験を生かして準備や練習のリーダーシップをとらせる。</p> <p>○ 献立作成や買い物などは他教科領域と関連を図ってすすめる。</p> <p>○ 活動班ごとに分担し、箱詰めやロープかけなど協力してさせる。</p> <p>○ 決りを守り、日程に従って楽しく活動させる。</p> <p>○ 次回に使いやすいように整理や表示をしっかりと始末させる。</p> <p>○ 楽しかったこと、すすんでできたこと、次の臨海学校で気をつけたいことなどを絵や作文でまとめさせる。</p>	<p>・健康カード</p> <p>・体温計</p> <p>・チェックリスト</p> <p>・キャンプ道具</p> <p>・テント</p> <p>・部品リスト</p> <p>・プログラム</p> <p>・カセット</p> <p>・献立表</p> <p>・買い物予定表</p> <p>・ダンボール箱</p> <p>・ロープ</p> <p>・原稿用紙</p> <p>・画用紙</p>	<p>・理 Ⅳ－５</p> <p>Ⅴ－５</p> <p>・数 Ⅱ－１１</p> <p>Ⅳ－６</p> <p>・数 Ⅱ－１１</p> <p>・家 Ⅳ－２２</p> <p>・数 Ⅱ－５</p> <p>Ⅲ－１０</p> <p>・職 Ⅴ－２４</p> <p>・数 Ⅱ－５</p> <p>Ⅲ－１０</p> <p>・社 Ⅳ－９</p> <p>・音 Ⅱ－１４</p> <p>１５</p> <p>・家 Ⅳ－１５</p> <p>４１</p> <p>・職 Ⅳ－２９</p> <p>Ⅴ－２４</p> <p>・数 Ⅱ－５</p> <p>・職 Ⅳ－１５</p> <p>１６</p> <p>Ⅴ－１３</p> <p>・国 Ⅳ－１５</p> <p>・美 Ⅳ－１</p>

単元名	運動会 (36)	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動と健康の関係についてわからせ、体力作りに取り組もうとする意識を高める。 ○ 運動会の練習や準備、係活動などを通して、協力したり責任を果たしたりして、積極的に参加しようとする態度を養う。 			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 運動と生活について話し合う。</p> <p>(1) 身近な運動について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 朝のランニング ○ ボール運動 ○ ジョギングなど <p>(2) 運動の意義を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動による身体の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 脈拍 ・ 呼吸 ・ 体温など ○ 運動と健康 <p>(3) 日常の健康法を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ なわとび ○ ランニング ○ 腹筋運動など 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動に使う具体物や、実際場面のスライドやVTRなどを準備して考えやすくする。 ○ 実際活動を通して、身体の変化や運動後のさわやかさについて気づかせる。 ○ 継続したスポーツ活動は、健康な体作りに役立つことを知らせる。 ○ 家庭で毎日取り組める運動を考えさせ、実施カードを準備して習慣化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボール ・ とびなわ ・ スライド ・ VTR ・ 体温計 ・ 血圧計 ・ 聴診器 ・ カード 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-2 4 ・ 社 V-40 ・ 数 IV-6 7 ・ 国 V-4 ・ 保 V-2 ・ 理 V-1 ・ 数 II-11 ・ 社 V-5 	
<p>2. 運動会について話し合う。</p> <p>(1) 昨年の様子を思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所 ○ 参加種目 ○ 応援 ○ 係など <p>(2) 今年の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日 ○ 場所 ○ 日程 ○ 係 ○ 出場種目 ○ 練習計画など 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の運動会のVTRやプログラムなどを参考にして思い出させ、運動会への関心を高める。 ○ 運動会計画書を基に、カードや暦に練習計画や内容など必要事項を記入させ、当日までのおおまかな見通しを持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ プログラム ・ 運動会計画書 ・ カード ・ 暦 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-2 4, 17 25 ・ 数 III-7 V-5 	
<p>3. 運動会の練習や準備をする。</p> <p>(1) 組分けや係などを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組分け <ul style="list-style-type: none"> ・ 走力による分け方 ○ 応援団の編成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 団長 ・ 副団長など 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達・身長順・走力など、いろいろな分け方を考えさせる。 ○ 生徒の希望を基に、話し合いで決めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組分け表 ・ 笛 ・ 扇 ・ ハチマキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-6 ・ 数 I-7 II-1 2 ・ 社 V-5 	

主な学習活動・内容	留 意 点	準 備	関連内容
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学部種目 <ul style="list-style-type: none"> ・ むかで競走 ・ 俵かつぎ競走 ○ 係の分担 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用具係 ・ 審判係 ・ 放送係など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年のものを参考にし、「みんなの協力を必要とする種目」として、内容を考えさせる。 ○ 紅白・男女・学年に片寄らないように気をつけさせながら、生徒の話し合いによって決めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ 分担表 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-6 ・ 社 V-5 ・ 数 V-1
<p>(2) 用具の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学部種目やダンスの用具 <ul style="list-style-type: none"> ・ むかで競走用のなわ ・ 俵 ・ ポンポンなど ○ 装飾に必要な用具 <ul style="list-style-type: none"> ・ 万国旗 ・ マスコット 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な用具に合わせて班を編成し、班内での役割分担も取り入れて作製させる。 ○ 他教科との関連を図りながらすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ なわ・俵 ・ ビニールテープ ・ 絵の具 ・ 用紙など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社 V-6 ・ 職 IV-1 ・ 美 III-7 8 IV-1
<p>(3) 練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学部練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ ダンス ・ 学部種目 ○ 全体練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開会式 ・ 閉会式 ・ 全体種目 ・ 応援など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 練習は進捗状況を見て、計画的に行う。 ○ 整列や行進、係の仕事など、実際場面に即して行わせ、当日への見通しを持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポンポン ・ 俵など ・ 扇・笛 ・ ハチマキ ・ 団旗など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体 III-3 4 IV-16 28 ・ 音 IV-6 III-5
<p>(4) 案内状を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 案内状 ○ プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族や卒業生、旧担任など身近な人に案内状を出させる。 ○ 最高学部の生徒としてリーダーシップを発揮させ、分担された仕事や種目に積極的に取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業生名簿など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 IV-16 V-25 ・ 数 III-5 7 ・ 社 V-6 ・ 数 II-1
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>運動会に参加する。</p> </div>			
<p>4. 用具の後始末をする。</p> <p>(1) 全体で使用した物を片づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テント ○ いす ○ 机 ○ 万国旗など <p>(2) 学部で使用した物を片づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 俵 ○ ポンポンなど 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 砂や土をしっかりと落とさせる。 ○ 体力に応じて作業分担をさせ、協力して片づけさせる。 ○ 次回使いやすいように、整理や表示をしっかりと始末させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雑布 ・ ブラシ ・ 箱 ・マジック 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社 V-6 ・ 職 IV-1 9 ・ 生・手 III-2
<p>5. 運動会の反省をする。</p> <p>(1) 競技や係の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 演技や鑑賞の態度 ○ 応援のし方 ○ 係活動の様子 <p>(2) 運動会の思い出を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ VTRやプログラムを使って場面ごとに観点を決めて反省させる。 ○ 印象に残ったことを、他教科との関連を図りながら、絵や作文で発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ プログラム ・ 原稿用紙 ・ 画用紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-7 18 ・ 美 IV-1

単元名	秋の自然 (16)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 秋の自然を観察し、季節の移り変わりや生活のつながりがわかるようにする。 ○ 野外観察を通して、秋は実りの時期であることをわからせるとともに、収穫の喜びを味わわせる。 	
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容
<p>1. 秋の自然について話し合う。</p> <p>(1) 秋の様子を観察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空の様子 ○ 気温の変化 ○ 日当たりなど <p>(2) 生活の変化について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 衣・食・住 <p>(3) 身近な植物や昆虫を観察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級園や農園などの植物 ○ 草むらの昆虫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 草の上にいる虫 ・ 地面をはい回る虫など <p>2. 秋の野山を観察する。</p> <p>(1) 野外学習の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日 ○ 場所 ○ 日程 ○ 道順 ○ 持ち物など <p>(2) 野外学習の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 捕虫網 ○ 図鑑など <p>(3) 野外学習に出かける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 野山の観察 ○ 田・畑の様子 <ul style="list-style-type: none"> ・ 米 ・ さつまいもなど <p>(4) 採集したものを整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昆虫の飼育 ○ 植物栽培 <p>(5) 野外学習の感想を発表する。</p> <p>3. 農園の作物を収穫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いもほり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空の観察や気温調べなどを通して、自然の移り変わりに気づかせ、秋は活動しやすい時期であることをわからせる。 ○ 服装や食物、家具類などの変化から、秋の特徴に気づかせる。 ○ 校庭や花園などに出て、草木が結実している様子を観察させる。 ○ 学校周辺の草むらを探させ、秋は昆虫も活発に活動する時期であることをわからせる。 ○ VTRや「しおり」などを準備し、野外学習に対する見通しを持たせる。 ○ 生徒の希望を基に班を編成し、班ごとに係を決めて準備させる。 ○ 野山の植物や昆虫、田畑の植物の様子を図鑑などを準備し、他の季節と比較させる。 ○ レクリエーションなども取り入れ、楽しく活動させる。 ○ 飼育箱に実際のすみかに似せた状態を作らせ、班ごとに飼わせる。 ○ 場面ごとに区切って、印象深かったことを発表させる。 ○ 実習園のいもほりをし賞味することを通して、収穫の喜びを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度計 ・ 気温グラフ ・ スライド ・ 扇風機 ・ 洋服など ・ ビニール袋 ・ 虫かご ・ 捕虫網 ・ VTR ・ スライド ・ しおり ・ 虫かご ・ 捕虫網 ・ ビニール袋 ・ 図鑑 ・ メモ帳 ・ レク道具 ・ 飼育箱 ・ 植え木鉢 ・ ビニール袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・自 Ⅲ - 7 ・ 国 V - 4 ・ 数 Ⅳ - 6 ・ 家 V - 4 ・ 理 V - 20 ・ 生・自 Ⅲ - 2 ・ 理 V - 24 23 ・ 保 V - 2 ・ 国 V - 17 ・ 社 V - 5 6, 9 24, 32 ・ 数 Ⅲ - 7 Ⅳ - 7 ・ 理 V - 22 ・ 職 V - 24 ・ 生・遊 Ⅲ - 5 ・ 生・自 Ⅲ - 1 ・ 国 V - 4 ・ 職 V - 2 ・ 家 Ⅳ - 17 V - 22 ・ 理 V - 23 	

単 元 名	職 場 の 生 活 (24)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実際の職場で働く心構えをもたせ、与えられた仕事を責任をもって果たそうとする態度を養う。 ○ 働く体験を通して、まわりの人々と協調して仕事をする大切さをわからせ、好ましい人間関係を保つことができるようにする。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関連内容	
<p>1. 職場実習について話し合う。</p> <p>(1) 職場実習の心構えについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実習の意義 ○ 実習での目標 ○ 職場で注意すること <p>(2) 後期の実習計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実習する職場 ○ 期間や就労時間 ○ 仕事の内容 ○ 実習職場の名称や所在地 <p>2. 必要な準備や練習をする。</p> <p>(1) 必要なものを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実習日誌 ○ 持ち物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業服 ・ 弁当など <p>(2) 必要なことを練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日誌の記入と提出の仕方 ○ あいさつの仕方 ○ 作業上の届けや報告 ○ 具合の悪いときの処置 ○ 電話連絡の仕方 ○ 作業服の着脱、持ち物整理 <p>3. 職場訪問をする。</p> <p>(1) 訪問の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日、時間 ○ 訪問の順序と経路 			<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの実習でよくできたことやうまくいかなかった事例を対比させ、すすんで問題を見つけたら、発表したりできるように資料を準備する。 ○ 実習職場への配置は、これまでの作業学習や生活態度などから適性や通勤方法を考慮する。 ○ 休憩時間や就労時間等を比較して学校生活と職場の生活との違いをわからせる。 ○ 実習日誌づくりや持ち物の記名などを通して、実習への動機づけを図る。 ○ 職場の一日の生活の流れを模擬的にとり扱い職場での対処の仕方をわからせる。 ○ これまでの実習日誌をもとに、記入の仕方を確認する。 ○ 働く人々の様子を具体的につかませるために、班ごとに見学の観点を話し合わせ、課題意識をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ スライド ・ 写真 ・ 巡回指導記録簿 ・ 職場実習計画書 ・ 市内地図 ・ 実習日誌 ・ 作業服 ・ タイムカード ・ 模型電話 ・ 作業服 ・ 実習職場一覧表 ・ カメラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職 Ⅳ - 28 29 Ⅴ - 23 24, 28 Ⅳ - 4 5, 24 ・ 社 Ⅴ - 23 25, 32 ・ 数 Ⅳ - 8 ・ 生・基 Ⅲ - 32 35 ・ 国 Ⅳ - 4 16 Ⅴ - 5 ・ 社 Ⅴ - 3 Ⅳ - 7 ・ 保・体 5, 7 ・ 生・公 Ⅲ - 3 ・ 社 Ⅳ - 16 Ⅴ - 18 ・ 職 Ⅳ - 27 	

主な学習活動・内容	留意点	準備	関連内容
(2) 職場訪問をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己紹介 ○ 出勤した時の様子 <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムカード ・ 更衣室など ○ 働く様子 <ul style="list-style-type: none"> ・ 服装 ・ 仕事内容など ○ 就労時間や出勤・退社時刻 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 働く人の様子や仕事内容，出勤時の様子など学校生活と比較させる。 ○ 必要事項はメモ帳に記入させる。 ○ 職場内を見学する場合は安全に十分留意させる。 ○ 班ごとに見学のまとめを話し合わせ，わかったことを発表させる。 ○ 保護者との連絡を密にして，実際の通勤時間帯に実施することにより，通勤状況を確認する。 ○ 発表内容を用紙に書かせ，一人ひとりに実習への決意をのべ意欲的に取り組む姿勢をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモ帳 ・ 発表用紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・交 III-2 ・ 国 V-5 ・ 職 IV-5 ・ 社 V-1 ・ 職 V-4 32, 39 21, 22, 41 ・ 生・公 III-1 ・ 数 V-6 ・ 生・社 II-11 ・ 国 IV-6
4. 通勤練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 通勤方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通機関 ・ 所要時間 ○ 出勤時の様子 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡網 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生・公 III-1 ・ 数 V-6
5. 実習社行会の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 実習先 実習目標 ○ 仕事内容 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>実習社行会に参加する。 職場実習をする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表内容を用紙に書かせ，一人ひとりに実習への決意をのべ意欲的に取り組む姿勢をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表用紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 IV-6
6. 実習の反省をする。 (1) 報告会の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画 ・ 期日 ・ 会場 ○ 日誌の整理と発表内容 (2) 実習報告会を開く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体験発表，意見や感想 (3) お礼状を出す。 <ul style="list-style-type: none"> ○ お世話になった人 ○ 感謝の表わし方 ○ 手紙書きと投函 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職業安定所や協力職場の人たちの話を聞く機会を設けるように計画する。 ○ 実習日誌や写真などをもとにして，経験したことや反省などをまとめさせる。 ○ 実習を通して一人ひとりの良かった面を激励し，すすんで発表する意欲をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライド ・ 8ミリ ・ 写真 ・ 実習日誌 ・ 作文用紙 ・ 名刺 ・ 封筒 ・ 便せん ・ 切手 ・ グラフ用紙 ・ 納品書 ・ 出来高記録表 ・ 実習日誌 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 V-7 18 ・ 国 IV-16 ・ 社 IV-15 ・ 生・公 III-5 ・ 生・社 II-13 ・ 職 IV-1 V-1, 3 23 24 ・ 国 IV-7
7. 校内実習について話し合う。 (1) 計画を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 期間，作業内容，仕事分担 (2) 準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 道具や材料の準備と点検 ○ 作業場の設営 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>校内実習をする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作業場や道具や材料の準備などの環境設定はできるだけ生徒たちの手にまかせる。 ○ 職場実習の経験を生かして実際の職場の形態に近い雰囲気のできるだけ生徒たちに自主的に運営させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作文用紙 ・ 名刺 ・ 封筒 ・ 便せん ・ 切手 ・ グラフ用紙 ・ 納品書 ・ 出来高記録表 ・ 実習日誌 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国 IV-16 ・ 社 IV-15 ・ 生・公 III-5 ・ 生・社 II-13 ・ 職 IV-1 V-1, 3 23 24 ・ 国 IV-7
8. 校内実習の反省をする。			

単元名	年のくれ (16)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正月をひかえたあわただしい家庭生活や街の様子をわからせ年末の行事へすすんで参加する態度を育てる。 			
主な学習活動・内容			留意点	準備	関連内容	
<p>1. 冬の生活について話し合う。</p> <p>(1) 気候について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 気温の変化 ○ 野山の変化 <p>(2) 年末の家庭生活について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大そうじ ○ 暖房器具の手入れ ○ 買い物 <p>2. 街の様子について調べる。</p> <p>(1) 街の見学について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日時, 見学先 <p>(2) 見学の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 班編成 ○ 買い物の計画 <p>(3) 街の見学をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大売り出しの様子 ○ 買い物と会食 <p>(4) 見学の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の様子 ○ 買い物時の様子 <p>3. 年末の行事をする。</p> <p>(1) クリスマス会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出し物, 飾りつけ <p>(2) すすはらいをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教室内外の清掃 ○ 持ち物の整理 ○ 花園の手入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気温や服装, 樹木の様子など夏と比較して考えさせ自然の移り変わりをわからせる。 ○ 季節を代表する生活用品を準備したりして季節感をわからせる。 ○ 実態に応じて暖房器具の取り扱い方の指導も取り上げる。 ○ 広告やちらしが多かったことから, 買い物などの迎春準備であわただしい年末の家庭生活に目をむけさせる。 ○ 見学先は生徒たちの希望を生かして決める。 ○ 商店街の略地図を準備して買い物コースを決めさせる。 ○ 模擬貨幣を使ってお金の支払い方や買い物時に必要な応答の仕方を練習させる。 ○ 品物の選択やお金の支払いはできるだけ自分の力でさせる。 ○ 買って来た品物の値段を調べたり, 小遣い帳をつけさせたりする。 ○ 学部生徒会と連携をとり, 会の計画立案, 運営にあたらせる。 ○ 他教科・領域との関連を図りながらすすめる。 ○ 清掃や整理・整とんをすすめるにあたっては, 美化作業と関連を図りながら効率的に行わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・温度計 ・気温グラフ ・絵カード ・衣料 ・清掃用具 ・ストーブ ・火災予防ポスター ・ちらし ・略地図 ・ちらし ・スライド ・模擬貨幣 ・貨幣 ・クリスマスツリー ・紙テープ 他 ・清掃用具 	<ul style="list-style-type: none"> ・理 V-20 ・生・自 III-7 ・数 IV-6 11 ・家 IV-23 24, 25, 29 ・国 IV-11 ・生・金 III-1 ・数 V-5 ・国 V-6 ・社 V-32 ・国 V-5 7 ・生・金 III-2 3, 5 ・社 V-9 ・家 IV-41 ・国 V-4 ・家 IV-42 ・社 V-6 ・音 IV-8 ・美 V-5 ・職 IV-9 18 ・家 IV-22 23 			

単元名	新しい年 (12)	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新年を迎えたことを喜び合い、今年の希望や抱負を語るとともに、その実現への心構えをもたせる。 ○ お年玉の取り扱いを通して、金融機関の利用の仕方や、金銭の計画的な使い方をわからせる。 			
主な学習活動・内容		留意点	準備	関連内容		
1. 新しい年について話し合う。						
(1) 冬休みの思い出を発表する。 ○ 楽しかったこと ○ がんばったこと	○ 休み中の課題帳や日記などとともに、年末年始の諸行事や人との対応を中心に発表させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・課題帳 ・日記 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 V-4 7, 8 ・生・交 III-5 			
(2) 新年の希望や抱負を話し合う。	○ 3学期の主な行事を知らせ、新年の見通しや自覚をもたせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・行事暦 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 V-6 			
(3) 新春の行事をする。 ○ 鏡びらき ○ たこあげ大会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行事を通して新年の希望や抱負を表現させる。 ○ 製作や実施にあたっては、他教科・領域との関連を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理用具 ・調理材料 ・たこ材料 	<ul style="list-style-type: none"> ・家 V-14 18, 22 ・美 V-5 ・美 V-7 			
2. お年玉について話し合う。						
(1) お年玉調べをする。 ○ 金額 ○ 小遣い帳の見方・つけ方	<ul style="list-style-type: none"> ○ お金の分類や読み方、計算、記帳など、一人ひとりの能力に応じた学習内容を考える。 ○ 模擬貨幣や実際の貨幣等を使って、具体的に調べさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬貨幣 ・貨幣 ・小遣い帳 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・金 III-5 ・職 V-18 ・家 IV-42 			
(2) お年玉の計画的な使い方について話し合う。 ○ 自分の買い物 ○ 社会に役立つ使い方 ○ 預・貯金	○ 模擬貨幣を操作しながら、自分の買い物だけでなく、家庭や社会への役立て方など、計画的な使い方を考えさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬貨幣 	<ul style="list-style-type: none"> ・家 V-42 ・家 V-43 ・生・金 III-4 			
(3) 預・貯金の方法を調べる。 ○ 預・貯金の意味 ○ 預・貯金する機関	○ 預入票や払戻票の記入の仕方については他教科との関連を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・預入票 ・払戻票 	<ul style="list-style-type: none"> ・生・金 III-1 ・数 V-1 			
(4) 郵便局や銀行を見学する。 ○ 郵便局や銀行の仕事 ○ 預・貯金の仕方	○ 実際に預・貯金したり、通帳を受け取らせたりして、郵便局や銀行の利用に慣れさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・通帳など 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 V-14 ・社 V-17 			

単 元 名	地 域 と の 交 流 (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> みんなで協力して訪問に必要な仕事をすすめたり、奉仕活動や表現活動を通して地域の人々との心のふれ合いを深めたりして、身近な地域社会に目を向けさせる。 			
主な学習活動・内容		留 意 点	準 備	関 連 内 容		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 今までの交流会を思い出す。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の交流会の様子 2. 交流会について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所や交通機関 ○ 交流園の様子 3. 訪問の計画を調べる。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 期日や日程を調べる。 (2) 訪問内容を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 奉仕活動 ○ プレゼント ○ レクリエーションなど 4. 訪問の準備をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 製作や練習の計画を立てる。 (2) 班編成をする。 (3) 製作や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ プレゼントや小道具づくり ○ 歌や合奏、劇などの練習 ○ 会話やそうじの仕方 (4) 訪問の荷造りをする。 5. 訪問する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 奉仕活動 ○ レクリエーション ○ 園の人々との対話 6. 訪問の反省をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 反省会をする。 (2) お礼状を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの写真や交換しあったプレゼントなどをもとに、交流会の様子を思い出させる。 ○ VTRやパンフレット、地図等をもとに園の様子を概観させ、交流への見通しをもたせる。 ○ 期日や当日の日程等はあらかじめプリントしておき、計画を立てやすくしておく。 ○ 訪問内容は今までの学習経験を生かせるものを考えさせ、自主的に準備しようとする意欲を育てる。 ○ 計画表をもとに当日までの日程を考えさせる。 ○ 生徒たちの話し合いをもとに、製作や準備の班を編成する。 ○ 製作や練習は他教科・領域との関連を図る。 ○ 製作では、役割分担したり、共同作業をしたりしながら、一人ひとりの能力に応じた活動をさせる。 ○ 交流先の人々とすすんで楽しく会話ができるように、話の要点をまとめさせておく。 ○ 園内の人々との交流で特に印象に残ったことを中心に発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真 ・昨年のプレゼント ・VTR ・地図 ・パンフレット ・プリント ・計画表 ・プレゼンの材料 ・劇やリズムの小道具類 ・楽器類 ・プレゼント ・作業用具 ・便せん ・封筒など 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 III-2 ・国 V-4 ・社 V-31 ・社 V-32 ・国 III-6 ・国 V-2 ・国 III-13 ・国 V-3 ・国 V-6 ・国 V-1 ・国 III-2 ・数 V-5 ・社 IV-5 6, 7 ・職 V-1 9, 8 ・音 V-6 9, 12 ・美 III-8 ・国 V-5 ・国 V-8 ・社 V-1 ・国 V-4 19, 23 ・社 V-4 			

単 元 名	もうすぐ進級 (32)	目 標	留 意 点	準 備	関 連 内 容
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容
	<p>1. 一年間の反省をする。</p> <p>(1) 学級や学部の歩みを思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 思い出に残る行事と反省 ○ 学部・学級の十大ニュース <p>(2) 自分の歩みをふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身長や体重の変化 ○ 継続した活動など <p>2. 文集を作る。</p> <p>(1) 計画を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 形式、内容、表紙 <p>(2) 製作する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原稿、清書、編集、製本 <p>3. 卒業式の練習をする。</p> <p>4. お別れ会をする。</p> <p>(1) 計画を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日時、場所、内容 <p>(2) 準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 係と役割分担 ○ レクリエーション ○ プレゼント準備など <p>(3) お別れ会を開く。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">卒業式に参加する。</p> <p>5. 新学年度の準備をする。</p> <p>(1) 教室の整備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 作品の整理と保管 ○ 掲示物の撤去と大そうじ <p>(2) 来年度への希望を話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文集を作ったり、作品を整理したりする活動を通して一年間の成長を確かめさせる。 ○ 三年生との交流を深め、卒業を喜び合うとともに、新年度への心がまえをもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ VTRやスライド、行事暦などで年間の主な経験を思いおこさせ特に、印象に深かったことを発表させる。 ○ グラフ化しておたがいに比較し合い、個人ごとの成長の歩みに気づかせる。 ○ 前年度の文集を参考にさせながら生徒一人ひとりの発想を大切に扱う。 ○ 一年間の思い出や新学年の抱負など、能力に応じて絵や文章で表現させる。 ○ VTRや写真などで、昨年の会を思い出させながら、できるだけ生徒たちで主体的に計画させる。 ○ 一人ひとりの能力や個性を生かした役割分担をさせる。 ○ 他教科・領域との関連を図りながらすすめる。 ○ 会の運営は1・2年生を中心にして行なわせる。 ○ 一年間に作りあげた作品を整理しながら、がんばったことなどを確かめ合わせる。 ○ 一年間使った教室に感謝の気持ちをこめて丁寧にそうじさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・スライド ・行事暦 ・写真 ・身体測定表 ・グラフ ・前年度の文集 ・原稿用紙 ・画用紙 ・用紙 ・VTR ・写真 ・スライド ・紙テープ ・色紙 ・用紙 ・カセットテープ ・作品 ・製作物 ・清掃用具 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 V-2 4 ・数 III-7 ・数 III-10 IV-11 ・国 IV-10 V-6 ・社 V-6 ・国 IV-15 ・職 IV-3 ・国 V-2 6 ・数 V-5 ・社 V-6 ・美 III-8 ・音 IV-8 ・国 IV-16 ・美 III-13 ・家 IV-22 ・職 IV-9 18 ・国 IV-6

単 元 名	もうすぐ卒業 (16)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 三年間の思い出を发表或し、作品を整理したりする活動を通して、学校生活のまとめをするとともに、感謝の気持ちを持って卒業する態度を育てる。 			
主な学習活動・内容			留 意 点	準 備	関 連 内 容	
	<ol style="list-style-type: none"> 三年間の歩みをふりかえる。 <ul style="list-style-type: none"> 主な行事 楽しかったこと がんばったこと 作品等の整理をする。 <ol style="list-style-type: none"> 文集の原稿整理をする。 <ul style="list-style-type: none"> 補稿 清書 美術や作業学習の作品整理をする。 <ul style="list-style-type: none"> 分類と表示 卒業アルバムを整理する。 <ul style="list-style-type: none"> 写真貼り カット絵や説明文の挿入 タイムカプセルをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> 計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> 目的 内容と日程 製作をする。 <ul style="list-style-type: none"> 係と分担 資料収集 収納作業をする。 <ul style="list-style-type: none"> 記念碑の清掃 収納 		<ul style="list-style-type: none"> アルバムやスライドなどで、いままでの主な出来事を思い出させたり、行事暦と関連づけて印象を新たにさせたりする。 原稿はこれまでに書いた作文の中から、特に印象深い出来事を選ばせる。 マス目の下じきを使って丁寧に清書させる。 絵画や立体作品の分類、題や製作年月の表示など、整理の仕方を例に示して考えさせる。 アルバムは仕上げを一部残しておき、自分たちの手で写真やカットを貼らせる。 他校の様子や昨年の様子をスライドで紹介したり、事典で調べさせたりして、タイムカプセルへのイメージや製作への意欲をもたせる。 内容物と係分担は、できるだけ生徒たちの希望を生かし、活動に主体性をもたせる。 収納にあたっては、決意のべたり、希望を发表させたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> アルバム スライド VTR 8ミリ 行事暦 作文 方眼紙 絵画 立体作品 表示カード アルバム 写真 カット絵 事典 スライド 分担表 容器 資料 タイムカプセル 清掃用具 	<ul style="list-style-type: none"> 国 II-6 III-4 IV-4 数 III-7 国 III-14 国 IV-15 18, 19 国 III-13 17 国 IV-19 美 II-10 職 V-24 国 V-12 数 III-7 職 V-24 生・役 III-4 生・手 II-8 III-10 	

主な学習活動・内容	留 意 点	準 備	関連内容
<p>4. 社会人になる準備をする。</p> <p>(1) 心がまえについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな人との接し方 ○ くじけない心 <p>(2) 身だしなみを整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ネクタイやタイピンの扱い ○ 化粧の仕方 ○ 必要な携帯品 <p>5. 卒業後の結びつきをつくる。</p> <p>(1) 同窓会へ入会する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織 ○ 活動 <p>(2) 同期生の組織をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な係 ○ 連絡網 <p>6. 卒業の準備をする。</p> <p>(1) 卒業式の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 作法 ○ 呼びかけ ○ 歌 <p>(2) 教室の整備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 掲示物の撤去 ○ ロッカーの整理 ○ 大そうじ <p>(3) お別れ会の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出し物の決定 ○ 練習 ○ プレゼント準備 <p>(4) お別れ会に参加する。 卒業式に参加する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職場の上司や友達など、具体的に相手を想定して考えさせる。 ○ ほめられたことや、注意されたことなどを具体的に思い出させて大切な事柄について考えさせる。 ○ 具体物を使って練習させたり、考えさせたりして、エチケットの大切さに慣れ、社会人への自覚をもたせる。 ○ 同窓会の活動の様子を、卒業生と出会った状況や記録などから調べさせる。 ○ 同窓会の活動以外にも、社会的交流の場として、いろいろあることに触れる。 ○ 同期生の絆を保っていくために必要な係の方法を、先輩たちの例をとって考えさせる。 ○ 学年で出来る内容を調べさせ、自分たちで計画を立てて積極的に取り組ませるようにする。 ○ これまで使ったロッカーや教室に感謝の気持ちを込め、すみずみまで丁寧なそうじをさせる。 ○ 自分たちで出し物を決めさせたり、練習させたりして、積極的な参加をさせる。 ○ 絵やことばカードなどのプレゼントを準備して、感謝の気持ちを伝えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネクタイ ・タイピン ・化粧品 ・ハンカチ ・チリガミ ・クシなど ・必要な携帯品 ・行事暦 ・清掃用具 ・カード ・画用紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 Ⅲ－2 ・国 Ⅴ－5 ・職 Ⅴ－4 24 ・家 Ⅴ－41 ・職 Ⅴ－4 ・家 Ⅴ－4 ・生・基 Ⅰ－24 ・職 Ⅳ－41 ・社 Ⅳ－8 ・社 Ⅴ－4 10 ・国 Ⅲ－9 ・数 Ⅲ－7 ・音 Ⅳ－13 14 ・生・基 Ⅲ－32 ・生・手 Ⅲ－2 Ⅱ－2 ・職 Ⅴ－24 ・音 Ⅳ－16 ・美 Ⅴ－11

生活単元学習実践例紹介



小学部 6月単元 「宿泊学習(I)」



小学部 11月単元 「ふようまつり」



中学部 6～7月単元 「宿泊学習」



中学部 12月単元 「年のくれ」



高等部 7月単元 「臨海学校」



高等部 12月単元 「年のくれ」